

平成28年度事業報告

我が国では、世界で最も高齢化が進み、今後更に少子高齢化が進行するものと思われる。さらに、都市化や核家族化の進展等によるつながりの希薄化や、経済のグローバル競争の激化に伴う雇用環境の変化などが相まって、単身世帯の増加や生活困窮など、日々の生活課題や福祉問題は深刻化してきている。

本会としては、「だれもが その人らしく 安心して暮らせる福祉社会の実現」のため、引き続き、第4次地域福祉活動推進プラン等に基づき、行政、市町村社会福祉協議会（以下「社協」という）をはじめ、社会福祉関係機関・団体等とさらなる連携強化を図りながら各種事業を展開し、社会的使命を果たしていく所存であり、今年度は次のような各種事業を展開した。

まず、人と人との「絆」の構築のための事業として、住民の支え合い活動であるサロン活動等を推進するはんどちゃんネットワーク運動やボランティア・市民活動への助成等による支援などに取り組んだ。

また、ねりんスポーツ大会や幅広く知識や教養を習得するわくわく元気アップ講座の開催等による、高齢者の健康・生きがいづくりなどを推進した。

さらに、福祉施設の適切な運営や福祉サービスの向上を図るため、施設利用者からの苦情への相談対応を行うとともに、第三者によるサービス評価や施設の苦情解決体制の構築支援を行った。

生活困窮者等対策としては、従来からの生活福祉資金貸付や福祉サービス利用の援助等を行う日常生活自立支援事業等を実施するとともに、市町村社協や行政等、関係者による連絡会議の開催や「ツナガルねっといばらき」の活動等を通じ、関係機関との連携及び情報共有を進め、生活困窮者自立支援制度の円滑な実施を推進した。

人材確保としては、福祉人材センター及び子育て人材支援センターを運営し、福祉・介護・保育分野の職業紹介や福祉職の魅力について周知を図るとともに、国において制度化された介護福祉士や保育士の資格取得を目指す学生等を対象とした修学資金等貸付事業を開始し、人材確保のための経済的支援を行った。

また、福祉に従事する様々な人材が、その資質を向上させ就労を継続できるよう、多様な階層・分野に対応する研修を、年間を通じて実施してきた。

さらに、平成28年4月に発生した熊本地震では、現地に職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営や生活福祉資金の貸付けの支援に従事するなど、地元の社協等とともに被災地の復旧・復興や住民の生活再建支援等を行った。

1 支え合う福祉（住民参加と福祉コミュニティづくりの推進）

（1）住民参加によるまちづくりの支援

① 市町村社協への支援

市町村社協を支援するために、トップセミナー、事務局次長セミナー、人事・労務管理担当、経理担当職員等の研修会を開催し、市町村社協役職員の専門性の向上に努めた。

② はんどちゃんネットワーク運動の推進

住民が支え合い、安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを進めるために、「福祉コミュニティづくり推進のつどい」や「ふれあい・いきいきサロンづくり方講座」を開催した他、広報媒体を活用した運動の広報・啓発を行った。

③ 「絆づくり」市町村社協チャレンジ応援モデル事業の実施

地域で課題を持ち孤立しがちな住民の支援を強化することによって、助け合い・支え合う福祉社会の構築を図るため、事業に取り組む1市社協を支援した。

④ 福祉教育・学習の推進

地域社会、学校及び家庭が連携して子どものときから福祉の心を育む「福祉教育協力学区指定事業」を2市社協で実施するとともに、教職員や市町村社協職員、関係団体、教育・行政関係者等72人の参加により、「福祉教育推進セミナー」を開催し、地域での福祉教育を推進した。

（2）ボランティア・市民活動への支援

① ボランティア・市民活動への参加促進

住みやすい地域づくりに向けたボランティア・市民活動の振興を図るため、「安心した地域生活を送るために“ワタシ”ができること」をテーマにした「ボランティアフェスティバル」（延べ参加者104人）を開催し、地域福祉活動のさらなる充実に努めた。

② 災害対応（災害ボランティアセンターへの支援）

4月に発生した熊本地震に対する被災地支援業務として、貸付金業務支援のため南阿蘇村社協へ本会職員（1人）及び市社協職員（1人）を派遣するとともに、災害ボランティアセンター運営支援のため益城町社協へ本会職員（4人）及び市社協職員（6人）を派遣した。

また、8月の「台風9号」による被害を受けて災害ボランティアセンターを設置した、ひたちなか市社協の支援活動や年末の最大震度6弱の地震への対応を行った。

③ 災害時に対応した支援体制の整備

災害発生後の福祉救援・ボランティア活動が迅速かつ円滑に実施できるよう、2市社協と共催して災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を実施するとともに、防災ボランティアリーダー養成研修会を開催し、災害時の支援体制の整備を推進した。

④ 県内避難者への支援

原発事故等により福島県から県内に避難している方を支援するため、復興支援員3人が福島県駐在員と連携して、避難者宅428世帯を訪問し情報提供や相談支援を行った。

(面談世帯 148世帯, 面談者数 172名)

⑤ 海外への支援

「つくば万博30周年記念事業」として、海外福祉援助基金全額を払い出し、スリランカ国に建設した小学校舎開校セレモニーに出席した。

(3) はつらつと社会参加できる環境づくり

① 全国健康福祉祭選手等派遣事業

明るく活力ある長寿社会を築くため、高齢者を中心とするスポーツ・文化・芸術の総合的な祭典である「第29回全国健康福祉祭ながさき大会」へ選手団(監督・選手・役員等153人)を派遣するとともに、美術展に作品を出展(11点)し、スポーツ・文化・芸術活動を通じた高齢者の社会参加と健康・生きがいづくりを高揚・増進した。

② 元気シニア地域貢献事業

高齢者の生きがい・健康づくりの推進と地域の活性化を図るため、様々な特技を持った高齢者を茨城シニアマスター(193団体・個人)に登録し、地域活動に活用(269件)することで高齢者のボランティア活動等への参加を支援した。

③ 茨城県健康福祉祭(県版ねんりんピック)開催事業

「第30回全国健康福祉祭あきた大会(ねんりんピック秋田2017)」の予選会を兼ねた「いばらきねんりんスポーツ大会」を開催(参加者約1,300人)し、高齢者の生きがいと健康づくりを推進した。

また、高齢者の芸術・創作活動を促進するため、絵画、写真等の入選作品を展示する「わくわく美術展」(申込646点, 展示657点)と、児童による「ぼく☆わたしのおじいちゃん☆おばあちゃんの絵コンクール」(応募3,896点, 展示42点)を同時に開催(入場者2,573人)し、高齢者の生きがいの高揚・増進と世代間の交流を深めた。

④ わくわく元気アップ講座開催事業

健康・生きがい・仲間づくりをテーマに、総合講座(9回)と選択講座(絵画・園芸)(各11回)を組み合わせた「わくわく元気アップ講座」を開催(54人受講)し、シニア世代の社会参加や仲間づくりを促進した。

2 安心して利用できる福祉(福祉サービス利用者への支援)

(1) 日常生活自立支援事業の充実

市町村社協と連携して、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など、判断能力の不十分な方(利用者920人)に対する福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理等の支援を行った。

(2) 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業

児童養護施設等を退所した者で、就職や大学等へ進学したものに対し、家賃支援費等の貸付け（11人）を行い、円滑な自立を支援した。

(3) 苦情解決事業の推進

福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決し、併せて日常生活自立支援事業の適正な運営を確保するため、運営適正化委員会において苦情・相談（74件）に関する助言・調整と、日常生活自立支援事業の契約内容の審議を行うとともに、事業実施状況調査を行った。

また、事業所における苦情解決体制の整備状況に関する実態調査のため、巡回指導（10事業所）を実施し体制の整備促進に努めた。

(4) 第三者評価事業及び外部評価事業の推進

保育所に対する福祉サービス第三者評価事業を実施するとともに、指定認知症対応型共同生活介護事業所（グループホーム）及び、指定小規模多機能型居宅介護事業所の外部評価を実施した。

- ・ 第三者評価事業受審施設数：6施設（児童養護施設2施設、保育所4施設）
- ・ 外部評価受審施設数：83事業所

（指定認知症対応型共同生活介護事業所82、指定小規模多機能型居宅介護事業所1）

(5) 効果的な情報発信と提供

広報誌「いばらきの社会福祉」やホームページ、Facebook ページなどを活用し、迅速に福祉情報を提供することで、県民への福祉の理解と啓発に努めた。

(6) 低所得世帯等の自立支援

低所得者・障害者・高齢者世帯等に対し、128件の生活福祉資金の貸付けを行い、経済的自立と生活意欲の助長を図り、安定した生活を送れるよう支援した。

また、生活困窮者自立支援法との連携を図るために、自立相談支援機関担当者と生活福祉資金貸付事業担当者を集めた連携会議を開催した。

なお、貸付金の償還に当たっては、債務者宅への個別訪問（772件）を行い、債務者の生活状況の把握や個別の実情に応じた対応に努めることで、適切な債権回収と債務者の生活の安定を図った。

3 質の高い福祉と協働する福祉（社会福祉事業の充実・活性化への支援）

(1) 福祉人材の確保と就労の促進

① 福祉人材無料職業紹介事業の実施

社会福祉事業所への就職希望者に対し、社会福祉法人等からの求人情報を提供するとともに、就業の相談や就職支援に努めた（事業所への紹介135件、就職採用67件）。

また、「福祉の就職総合フェア 2016～就職相談会～」を水戸市と栃木県小山市で開催し、福祉人材の確保と就職活動を支援した（求人事業所ブース78ヶ所、求職者の参加94人）。

② 子育てサービスへの人材の確保及び育成

「茨城県子育て人材支援センター」を設置し、多様化する幼児教育・保育ニーズへの対応や待機児童解消に向け、保育士、幼稚園教諭及び子育て支援員などの必要な人材の確保を一体的に支援した。

また、延べ20日間の日程で「子育て支援員研修事業」を実施し、806人（基本研修261人、専門研修545人）が修了し、地域における子育て支援の人材育成に努めた。

③ 介護支援専門員実務研修受講試験・実務研修の実施

介護保険制度における介護サービス機能の中核的役割を果たす介護支援専門員の養成・確保を図るため、介護支援専門員実務研修受講試験（受験者2,441人）の合格者等を対象とした介護支援専門員実務研修を実施した（3コース、延べ37日間。受講修了273人）。

（2）福祉・介護人材確保及び定着のための支援

福祉・介護人材の確保を図るため、「福祉・介護就職相談会」を8市村社協で延べ80回（相談件数57件）、5か所のハローワークにおいて延べ120回（相談件数88件）実施し、求職者・求人事業所の個別の相談支援を行った。

また、若年層を対象に福祉の仕事の楽しさや魅力を伝えることを目的に、小・中学校、高等学校へ「福祉キャラバン隊」を派遣（県内41か所）した。

福祉・介護人材の定着を図るため、職員の資質向上にも取り組んでおり、「介護福祉士受験対策講座」や「キャリアパス導入促進セミナー」等を実施した。

（3）修学資金等貸付事業

① 介護福祉士修学資金等貸付事業

県内の介護福祉士等の確保を図り、福祉の増進に資するため、介護福祉士等の資格取得を目指す学生を対象とした修学資金（介護福祉士23人、社会福祉士2人）や、介護の実務経験をもち介護福祉士の資格取得を目指す者を対象とした介護福祉士実務者研修受講資金（72人）等の貸付を行った。

② 保育士修学資金等貸付事業

県内の保育士確保を図るため、保育士の資格取得を目指す学生を対象とした修学資金（87人）、潜在保育士の復職を支援する潜在保育士就職準備金（11人）、未就学児保育料（70人）の貸付け等を行った。

（4）福祉人材の養成と質の向上

社会福祉事業従事者の専門性の確保と資質の向上を図るため、社会福祉施設及び市町村社協の役職員を対象として、社会福祉事業従事者に必要な知識・技術及び倫理の習得等をめざし研修を実施した（一般研修（階層別研修を含む）7コース、専門研修12コース、特別研修4コース、公開講座1コースの計24コース・32研修を実施。2,914人が受講）。

(5) 社会福祉施設地域貢献活動支援事業

小美玉市社協が実施する、地域貢献活動の啓発や福祉施設間の協力体制づくりを図るための研修会、連絡会議及び福祉にっこりまつりへの参加活動に対し助成を行った。

(6) 民間社会福祉施設職員等退職手当支給事業の運営

民間社会福祉施設職員等に対する福利厚生の一環として、退職手当支給制度を運営し（加入者 840 施設：12,494 人）、平成 28 年度は、1,163 人に対して、退職手当金を支給するとともに、安全で適切な資産の運用管理を行った。

また、昨年度に引き続き制度全体の見直しに向けた検討を行い、制度改正を行った。

(7) 地域包括ケアシステムの推進

介護保険法改正に伴い、市町村が新たに配置した生活支援コーディネーターの養成研修を実施し 115 人が受講、105 名が 2 日間の全コースを修了した。

（平成 27 年度、28 年度 2 カ年の修了者は合計 231 名）

また、養成研修指導講師を中心とした検討会議で「生活支援サービス」の円滑な推進方策を協議し、県内保険者の支援を行った。

4 きり開く福祉（新たな課題への対応）

(1) 生活困窮者自立支援制度への対応

生活困窮者自立支援制度の推進のため、市町村社協職員や行政職員等を対象とした会議、研修会を開催し各種情報の提供などを行うとともに、関係機関・団体が主催する研修会等に参加した。

さらに、生活困窮世帯等の児童・生徒に対する学習支援・生活支援等に取り組む団体や、フードバンク活動を行う団体との連携を図り、継続した事業展開につなげることを目的とした情報交換会議等を開催した。

また、社協・福祉施設・NPO・一般企業等、幅広い連携により地域の課題に取り組むことを目的として「ツナガルねっといばらき」を組織し、課題解決のための情報交換等を開催した。

5 前進する県社協（県社協の組織の充実）

(1) 法人組織の充実と事務局体制の整備

「第 4 次茨城県地域福祉活動推進プラン」を総合的かつ計画的に進行するため、評価推進チームによる本年度分の実施項目の進行管理を行うとともに、平成 25 年度から平成 28 年度までの中間評価を行った。

また、社会福祉法人制度改革への対応を進め、法人の円滑な運営を図った。

1 会務の運営

(1) 理事会及び監査並びに評議員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 5. 12	監査	<ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度事業報告について 平成 27 年度一般・公益・特別会計収入支出決算について 	県総合福祉会館	15 人
28. 5. 27	第 1 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度事業報告について 平成 27 年度一般・公益・その他の特別会計収入支出決算について 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度規程の一部改正について 評議員の委嘱について 副会長の選任について 	県総合福祉会館	29 人
28. 5. 27	第 1 回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度事業報告について 平成 27 年度一般・公益・その他の特別会計収入支出決算について 理事の選任について 	県総合福祉会館	41 人
28. 6. 10	第 2 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 会長・副会長の選任について 諸規程の制定について 	県民文化センター分館	28 人
28. 12. 13	第 3 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 評議員の委嘱について 定款の変更について 理事及び監事の選任並びに評議員の委嘱に関する規程の改正について 評議員選任・解任委員会運営規程の制定について 	県立健康プラザ	29 人
28. 12. 13	第 2 回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 定款の変更について 理事及び監事の選任並びに評議員の委嘱に関する規程の改正について 評議員選任・解任委員会運営規程の制定について 	県立健康プラザ	35 人
29. 1. 19	第 4 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出補正予算について 評議員選任・解任委員会委員の選任について 生活福祉資金貸付規程の一部改正について 運営適正化委員会関係規程の一部改正について 	ホテルテラスザガーデン水戸	34 人
29. 1. 19	第 3 回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出補正予算について 	ホテルテラスザガーデン水戸	40 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
29. 3. 16	第5回理事会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度事業計画について 平成 29 年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出予算について 諸規程の改正等について 評議員候補者の選定について 平成 28 年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出補正予算について 	県総合福祉会館	30 人
29. 3. 16	第4回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度事業計画について 平成 29 年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出予算について 理事の選任について 平成 28 年度一般会計・生活福祉資金会計・同和対策福祉資金会計収入支出補正予算について 	県総合福祉会館	44 人

（2）評議員選任・解任委員会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
29. 3. 27	評議員選任・解任委員会	<ul style="list-style-type: none"> 評議員の選任方法について 評議員の選任について 	県総合福祉会館	6 人

2 委員会の開催

（1）総合企画委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 5. 11	総合企画委員会	<ul style="list-style-type: none"> 「第 4 次茨城県地域福祉活動推進プラン」進行管理について 	県総合福祉会館	21 人

（2）ボランティアセンター運営委員会等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 7. 7	ボランティアセンター運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度茨城県ボランティアセンター事業について 茨城県ボランティア基金助成事業の審査基準の確認及び共有について 善意金について 	県総合福祉会館	9 人
28. 8. 18	ボランティアセンター運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> 茨城県ボランティア基金助成事業検討小委員会について ヒアリング実施について ヒアリング対象 5 団体 茨城県ボランティア基金助成事業の内容及び審査について 	県総合福祉会館	21 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
29. 3. 7	ボランティアセンター運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度茨城県ボランティアセンター実施状況について 平成 29 年度茨城県ボランティアセンター事業について 平成 29 年度茨城県ボランティア基金助成事業について 善意金について 	県総合福祉会館	13 人

（３）茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 6. 7	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第 1 回運営委員会	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> 契約解除について <p>報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 27 年度事業実績及び収支決算について 規程の一部改正について 	県総合福祉会館	7 人
28. 8. 18	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第 2 回運営委員会	<p>報告</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケート集計等状況について 事業主アンケート分析からの新制度の方向性について 退職手当支給制度の制度変更への方向性について 事業主アンケート及び制度変更に関する報告について 	県総合福祉会館	10 人
29. 1. 12	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第 3 回運営委員会	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> 契約解除について <p>報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 退職手当支給制度検討委員会検討状況報告について 	ホテルレイクビュー水戸	10 人
29. 2. 28	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第 4 回運営委員会	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度事業計画（案）及び平成 29 年度収入支出予算（案）について 退職手当支給制度規程（案）の改正について 退職手当支給制度施行細則（案）の改正について 退職手当支給制度資金運用基本方針（案）の改正について 	県総合福祉会館	10 人

（４）茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度検討委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 4. 27	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第 1 回検討委員会	<p>議題</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度における制度見直し検討スケジュール（案）について 退職手当支給制度に関するアンケート項目（案）について 退職手当支給制度の問題点と制度変更への方向性について 	県総合福祉会館	7 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 6. 29	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第2回検討委員会	議題 ・ アンケート集計等状況について ・ 事業主アンケート分析からの新制度の方向性について ・ 退職手当支給制度の制度変更への方向性について	県総合福祉会館	5人
28. 10. 11	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第3回検討委員会	議題 ・ 財政検証の結果について ・ 給付率の決定について ・ 新退職制度の骨格について ・ 今後のスケジュールについて	県総合福祉会館	6人
28. 11. 22	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第4回検討委員会	議題 ・ 制度移行における旧制度の給付金について ・ 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度の検討について	ホテルレイクビュー水戸	7人
29. 1. 17	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第5回検討委員会	議題 ・ 新制度の骨格について ・ 退職手当支給制度資金運用基本方針（案）について	ホテルレイクビュー水戸	6人
29. 2. 28	茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度第6回検討委員会	議題 ・ 退職手当支給制度規程（案）の改正について ・ 退職手当支給制度施行細則（案）の改正について ・ 退職手当支給制度資金運用基本方針（案）の改正について	県総合福祉会館	6人

（5）茨城わくわくセンター運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 6. 16	茨城わくわくセンター運営委員会	・ 平成27年度事業報告及び決算について ・ 平成28年度事業計画及び予算について	県総合福祉会館	12人

（6）介護福祉士修学資金等貸付制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 10. 13	介護福祉士修学資金等貸付制度運営委員会	・ 平成28年度介護福祉士修学資金等貸付事業の実施内容について ・ 平成28年度介護福祉士修学資金等貸付決定者の選考	県総合福祉会館	8人

(7) 保育士修学資金等貸付制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 10. 26	保育士修学資金等貸付制度運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度保育士修学資金等貸付事業の実施内容について 平成 28 年保育士修学資金貸付決定者の選考について 	茨城県庁	12 人
29. 2. 1		<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度貸付事業の実施状況について 平成 29 年度貸付事業の実施内容について 	茨城県庁	11 人

(8) 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付制度運営委員会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
29. 2. 22	児童養護施設退所者等自立支援資金貸付制度運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度貸付決定者の選考について 貸付者への支援について 	県民文化センター	11 人

3 社会福祉大会の開催及び参加

(1) 茨城県社会福祉大会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 5. 20	第 1 回主催者事務打ち合わせ会	<ul style="list-style-type: none"> 第 65 回社会福祉大会の運営の課題について 第 66 回社会福祉大会役員名簿（案）について 第 66 回社会福祉大会開催日程（案）について 第 66 回社会福祉大会開催までのスケジュールについて 	県総合福祉会館	4 人
28. 6. 1	第 2 回主催者事務打ち合わせ会	<ul style="list-style-type: none"> 大会開催要綱（案）について 大会宣言（案）について 講演リストについて 運営委員会の開催について 	県総合福祉会館	4 人
28. 6. 10	第 1 回大会運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> 第 66 回茨城県社会福祉大会について 	県民文化センター分館	26 人
28. 8. 9	第 2 回大会運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> 第 66 回茨城県社会福祉大会について 	県総合福祉会館	25 人
28. 8. 9	顕彰審査委員会	<ul style="list-style-type: none"> 第 66 回茨城県社会福祉大会における本会会長表彰候補者の審査について 第 66 回茨城県社会福祉大会における本会会長が感謝の意を表する者の報告について 	県総合福祉会館	17 人
28. 10. 28	第 66 回茨城県社会福祉大会	<ul style="list-style-type: none"> オープニング・アトラクション 記念講演「快適で幸せな暮らしのために」 式典 	県民文化センター	1,462 人

4 広 報

広報誌「いばらきの社会福祉」発行

- ・ 1回あたり 9,000部を4回発行（No.302～No.305）し、会員のほか、広く配付した。
- ・ 特別号を630,700部作成し、水戸市社協を除く各市町村社協を通じて県下全世帯に配付した。
- ・ ホームページ及びフェイスブックページの適切な運用に努めた。

「平成27年度関東・東北豪雨災害茨城県社会福祉協議会活動報告書」を作成（300部）し、各市町村社協等に配布した。

5 地域福祉・ボランティアの推進

（1）市町村社協への支援・援助

① 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 5. 25	市町村社協業務担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調説明 ・ 事業説明 ・ 分科会「地域福祉・ボランティア担当」 ／「生活福祉資金担当」 ／「日常生活自立支援事業担当」 	茨城県立健康プラザ	82人
28. 6. 20	ボランティア担当者・ボランティアコーディネーター研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「若者の力を地域につなぐためのボランティアコーディネーター」 ・ 演習「ボランティアプログラムをつくってみよう。」 	茨城県立健康プラザ	27人
28. 6. 30	市町村社協事務局長会総会・研修会	<p>【総会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成27年度事業報告について ・ 平成27年度収入支出決算について ・ 平成28年度事業計画（案）について ・ 平成28年度収入支出予算（案）について <p>【報告・説明・連絡】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報告「全社協地域福祉推進委員会」 ・ 説明・連絡「県社協からの報告・連絡」 ・ 説明「大好き いばらき 交通安全県民運動」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新任事務局長の紹介 <p>【情報交換会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報交換会 <p>【研修会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会計から見た改正社会福祉法への対応 	茨城県総合福祉会館	80人
28. 7. 20	トップセミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調説明「（茨城の）助け合い・支え合う福祉活動について」 ・ 講演「助け合い・支え合いの地域（まち）づくり～これまで そしてこれから～」 ・ パネルディスカッション「これからの地域づくりを考える～安心して暮らせる地域の絆をどのように創るか～」 	茨城県総合福祉会館	157人
28. 9. 12	法人社協モデル定款説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明「社会福祉法人制度改革と法人社協モデル定款」 ・ 分散会「改正社会福祉法施行への今後の対応について」 	茨城県総合福祉会館	122人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 10. 20 ～21	市町村社会福祉協議 会次長クラス研修	・研修1 Jicho サロン1 「おらがまち自慢」 ・研修2 講義・演習「職場のメンタルヘルス ～自分と部下を守る技を身に付ける～」 ・研修3 説明「社協の保険」 ・研修4 Jicho さろん2 ・研修5 朝活「自分と向き合おう～座禅体験 ～」 ・研修6 模擬訓練「災害発生!! さあどうする 次長？」 ・研修7 講義「災害ボランティアセンター運 営の実際」 ・研修8 フィールドワーク「地球の歩き方～ 常総市～」	いこいの郷常総 常総市内	16 人
28. 11. 22	災害ボランティアセ ンター運営訓練	・ 講義及び演習「災害ボランティアセンタ ー運営訓練・防災ボランティアリーダー 養成研修会」	行方市麻生運動 場	72 人
28. 11. 26	災害ボランティアセ ンター運営訓練	・ 講義及び演習「災害ボランティアセンタ ー運営訓練・防災ボランティアリーダー 養成研修会」	東海村総合福祉 センター「絆」	52 人
29. 1. 20	市町村社会福祉協議 会総務担当職員研修 会	・講義「決算会計処理のポイント」 ・講義「社会福祉充実残額の考え方」	日本赤十字社茨 城県支部	62 人

② 地域包括ケアシステムの推進

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 4 ～ 28. 10	新地域支援推進協議 会	・ 介護保険法改正に伴う 生活支援コーデ イネーター養成・協議体づくりについて ・ 個別市町村のフォロー（那珂市・大子町・ 取手市・日立市・大洗市他 ）	県総合福祉会館	NPO 法 人・中 央研修 参加者
28. 11 ～ 29. 3	生活支援コーデイネ ーター養成研修内容 検討会	H28 年度の茨城県委託事業としての生活支 援コーディネーター養成研修の内容検討(中 央研修テキストを基本とし理解し易い、茨城 版テキスト(事例追加)の作成)	県総合福祉会館	中央研修 参加者9 人
29. 1. 26 2. 2 2. 3	生活支援コーデイネ ーター養成研修	講義1回 演習2回 計3日 研修を実施 計115人が研修に参加 内105人 講義・ 演習 全2日の課程出席 修了。	県総合福祉会館 ケーズデンキス タジアム	行政・ 社協・ NPO・ SC 候補

③ 調査

<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア体験月間への取組み調査 体験月間（7～8月）における市町村社協等主催の青少年（児童・生徒等）のボランティア活動の実態を市町村社協に調査依頼。県社協でとりまとめて冊子にし、県・市町村社協・関係団体等に配付。 ※県内44市町村のうち、33市町村において76の事業を実施 ・ ボランティア把握状況調査 市町村社協で把握・登録しているボランティアの団体数・個人数及び具体的な活動内容の調査を市町村社協に依頼。県社協で取りまとめ、県・市町村社協・関係団体等にメール送信し、ボランティアの実態把握と活動促進等に活用。 ※ボランティア把握団体数 3,094 団体 把握人数 114,497 人
--

④ 相談事業

相談形態	・ 来所相談 ・ 電話相談
主な相談内容	・ 定款・緒規程, 経理, 事業, 講師紹介, 視察先紹介 他

⑤ 団体への協力

- ・ 茨城県市町村社会福祉協議会事務局長会への協力
- ・ 茨城社会福祉協議会職員連絡協議会への協力
- ・ 茨城県防災ボランティアネットワークへの協力

⑥ 地域福祉活動推進の助成事業

事業名	事業内容	助成金額
「絆づくり」市町村社協チャレンジ応援モデル指定事業	【3年目】下妻市社協	500,000円

⑦ 地域福祉アドバイザー事業

- ・ 地域福祉活動アドバイザー2名を委嘱
 ソーシャル・インクルージョン会議（事務局長会・職連協との共催）への協力
- ・ 防災活動アドバイザー2名を委嘱
 本会防災事業への参加と指導
 那珂市社協主催講座への派遣調整

(2) 福祉コミュニティづくり県民運動の推進

① 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 8. 9	第1回はんどちゃん運動推進委員会	・はんどちゃんネットワーク運動のこれまで ・今年度のはんどちゃん運動の取り組みについて ・第3期はんどちゃんネットワーク運動への取り組みについて	県総合福祉会館	10人
28. 9. 26	第1回はんどちゃん運動推進小会議	・はんどちゃんネットワーク運動第3期の進め方について	県総合福祉会館	9人
28. 11. 2	第2回はんどちゃん運動推進委員会	・はんどちゃんネットワーク運動推進障害議の協議結果について ・平成28年度はんどちゃんネットワーク運動サロン拡充事業助成金の助成団体審査について ・今後のスケジュールについて	県総合福祉会館	13人
28. 12. 27	第2回はんどちゃん運動推進小会議	・第3期はんどちゃんネットワーク運動への取り組みの考え方について	県総合福祉会館	8人
28. 12. 27	第3回はんどちゃん運動推進委員会	・サロンの作り方講座 ・福祉コミュニティづくり推進のつどいについて ・第3期はんどちゃんネットワーク運動への取り組みについて	県総合福祉会館	12人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
29. 3. 1	ふれあい・いきいきサロンづくり方講座（ホップ編）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学び1 「ふれあい・いきいきのサロンの現状とはんどちゃんネットワーク運動」 ・ 学び2 「たまり場あ〜ばの ふれあい 生きがい 助け合い」 ・ 学び3 「自己紹介・仲間づくり」 ・ 学び4 「サロンにかける希望を語る」 	県総合福祉会館	29人
29. 3. 2	ふれあい・いきいきサロンづくり方講座（ステップ編）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学び5 「サロン運営に必要なファシリテーションの視点」 	県総合福祉会館	25人
29. 3. 8	ふれあい・いきいきサロンづくり方講座（ジャンプ編）／福祉コミュニティづくり推進のつどい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学び6 「福祉コミュニティづくり推進のつどい」に参加し、他のサロンの活動を聞いたり、多様な参加者との交流（意見交換）をしたりすることを通じて、自ら創るサロンのイメージをより具体化し、仲間をみつけ、つながりをつくり、サロン運営に向けた第一歩を踏み出す ・ 「い〜ばしよ」へのいざない オープニング「琉球太鼓（エイサー）」 ・ 「い〜ばしよ」をのぞむ 講演「八王子の『い〜ばしよ』きよびーがめざす地域づくり（オーダーメイドのまちづくり）」 ・ 「い〜ばしよ」への想い 井戸端談義1 「居場所＝『い〜ばしよ』を語ろう！」 ・ 「い〜ばしよ」を創る 井戸端談義2 「居場所＝『い〜ばしよ』をつくろう！」 <p>※つどい終了後、サロンづくり方講座修了式</p>	フェリヴェールサンシャイン	222人

② 広報・啓発

- ・ 広報紙「いばらきの社会福祉」における県内サロン活動を支援する団体等の紹介 4か所
- ・ 産経新聞北関東版及び『月間みと』ではんどちゃんネットワーク運動紹介
- ・ はんどちゃんオリジナルグッズ製作

(3) 福祉教育関係事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 11. 15	福祉教育推進セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演 「学校教育と福祉教育の融合が生きる力を育もう」～学校と地域をつなぐ「てこ」としての福祉教育の役割～ ・ パネルディスカッション 「学校と地域をつなぐ福祉教育の役割を考える」 パネリスト（4名）の発表・協議・質疑等 ・ まとめ、事務連絡等 	県総合福祉会館	72人

(4) 志民の学び縁卓会議

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 6. 7	第 32 回志民の学び縁卓会議	・会議の方向性と本年度の活動内容 ・「現場で使える福祉教育のすすめ」の活用 ・推進セミナーとの連携について	県総合福祉会館	6 人
29. 1. 12	第 33 回志民の学び縁卓会議	・実践事例の収集・依頼について ・「現場で使える福祉教育のすすめ」に掲載団体の3年後の取組状況調査について ・新規追加する実践資料等の提供依頼, 他	県総合福祉会館	6 人

(5) 市町村社協との連携

会議・研修会等出席回数	事業概要（会議事項）
91 回	市町村社協の組織・活動の強化促進を図るため、事務局体制の整備、地域福祉活動・ボランティア活動の支援・連携を図った。

(6) 関係機関、団体等との連携

会議・研修会等出席回数	事業概要（会議事項）
55 回	行政、関係団体、学校等の主催する講座・研修・会議等に本会職員が出席し、連携を図った。

(7) 出前講座

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 6. 10	福祉会館見学並びに福祉に関する学習	・北茨城市立常北中学校1年生対象の福祉に関する講話, 点字体験学習, その他	県総合福祉会館	本会から 2 人
28. 7. 26	施設等ボランティア担当者研修会	・講話「施設におけるボランティアへの対応について」, 情報交換, その他	牛久市V市民活動センター	本会から 1 人
28. 8. 29	広報（イベント）ボランティア研修会	・講話「ボランティア基礎研修～ともに生きる～」, 研修, その他	茨城県庁 共用会議室	本会から 1 人
28. 9. 11	広報（イベント）ボランティア研修会	・講話「ボランティア基礎研修～ともに生きる～」, 研修, その他	茨城県立青少年会館	本会から 1 人
28. 9. 18	いばらき防災大学	・講義「災害とボランティア活動」	下妻市 下妻公民館	本会から 1 人
28. 10. 8	いばらき防災大学	・講義「災害とボランティア活動」	常陸大宮市 美和工芸ふれあい	本会から 1 人
28. 10. 15	「希望の翼」in 香港 ボランティア研修会	・ボランティアに関する講話並びに福祉体験（車いす）支援	茨城県開発公社	本会から 1 人
28. 10. 26	交通バリアフリー教室	・高齢者疑似体験の体験支援・講話 6年生児童対象	水戸市立赤塚小学校	本会から 1 人
28. 11. 26 ～11. 29	茨城新聞・文化福祉 第 19 回「希望の翼」	・ボランティアリーダーとして旅行に参加 ・参加者（障がい者）の見学・活動等の支援 ・車いすによる移動支援, その他	香港:ピクトリア レパレス・ベイ,	本会から 1 人
29. 3. 2	介護・福祉体験教室	・講話, 高齢者疑似体験・車いす体験の活動支援 対象: 1～3年生	水戸平成学園高等学校	本会から 2 人

(8) 委員会等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 4. 20	河内町地域福祉活動計画管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員長及び副委員長の選任について ・ 管理委員会の趣旨及び内容について 	河内町福祉センター	本会から 1人
28. 7. 29	第1回那珂市地域福祉活動計画管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 策定委員会正副委員長選任 ・ 第2次地域福祉活動計画の概要と総括について ・ 第3次地域福祉活動計画策定の方向性について ・ 策定スケジュールについて ・ 講演「地域福祉活動計画について」 	那珂市 市役所瓜連支所 分庁舎	本会から 1人
28. 9. 27	コミュニティカフェぷらっとほーむ運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成27年度事業報告と平成28年度上半期事業報告について ・ 平成28年度下半期の運営について 	下妻市「コミュニティカフェぷらっとほーむ」	本会から 1人
28. 11. 11	第2回那珂市地域福祉活動計画管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体的意見からの課題確認 ・ 仮の理念と基本目標の設定について ・ 個別の課題について ・ 今後の検討と流れの確認 	那珂市 市役所瓜連支所 分庁舎	本会から 1人
29. 1. 17	第3回那珂市地域福祉活動計画管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第2回委員会の振り返りと検討状況について ・ 基本計画（案）、実施計画（案）について ・ 社協の取り組み計画（発展・強化計画）について ・ 今後の作業概要について 	那珂市 市役所瓜連支所 分庁舎	本会から 1人
29. 2. 13	第4回那珂市地域福祉活動計画管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3回委員会の振り返り ・ 第3次地域福祉活動計画（案）について ・ 第3次社協発展・強化計画（案）について 	那珂市 市役所瓜連支所 分庁舎	本会から 1人
29. 3. 3	第3回ひたちボランティアプラザ運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアニーズについて ・ 県内社協におけるボランティア活動の取り組み状況について ・ 「善意銀行」預金払出し状況について 	日立市福祉プラザ	本会から 1人

(9) ボランティア・市民活動振興対策事業

① ボランティア・市民活動フェスティバル

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 9. 16	ボランティア・市民活動フェスティバル2016「安心した地域生活を送るために“ワタシ”ができること」～災害時に機能する、日常のつながりづくり～	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調講演「災害時支援活動から見た日常生活から進める“備え”」 ・ お月見特別企画「お月見デザート販売」 ・ 分科会（全5分科会） <ul style="list-style-type: none"> 「支援者トーク『What's 防災??』」 「パネルディスカッション『みんなのたまり場“くらし協同館なかよし”のいろいろな活動から住民の助け合いを考える』」 「一緒に日本を飛び出そう！～アジア・アフリカの子どもの支援を通して～」 「体験実践型プログラム『鉄道模型を使ったレクリエーション』」 「心のバリアフリー実現に向けて～災害時にみんなでつながるイロハを身に付けよう～」 	常磐大学	104人

② ボランティア・市民活動との連携・協働

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 6. 6	いばらき保健福祉友の会総会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動報告と方針提案 ・ 活動報告 ・ 交流会 	県総合福祉会館	本会から1人
28. 7. 2	ナルク水戸定時総会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2015年度事業報告及び活動報告、決算報告 ・ 2016年度事業計画、収支予算 ・ 特別講演 	県総合福祉会館	本会から1人
28. 7. 1	いばらきコープくらしの助け合いの会全体交流会 助け合い活動を考える講演会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動報告 ・ グループ交流 ・ 講演「住民参加型福祉の重要性と助け合い活動の役割」 ・ 活動報告「全国生協の取り組み状況」 	J A水戸会館	本会から3人
28. 10. 11	牛久市ボランティア・市民活動センター運営委員会研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講話県内における災害ボランティアセンターの取り組みについて 	牛久市ボランティア・市民活動センター	本会から1人
29. 1. 25	共助社会づくりフォーラム2017	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調講演「共助による災害対応」 ・ パネルトーク「災害時の組織連携」 ・ 分科会「減災における共助」「避難所における共助」「復興期における共助」 ・ クロージングトーク 	茨城県三の丸庁舎	本会から3人
29. 2. 7	地域の助け合い活動推進セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講話「住民が主体になった 助け合い・支え合う体制づくりに向けて」 	境町社会福祉会館	本会から1人
29. 2. 27	坂東市社会福祉協議会役員・評議員視察研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講話「助け上手！助けられ上手！になるう」 	県総合福祉会館	本会から1人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
29. 3. 6	茨城県更生保護女性のつどい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調講話「幸せしぐさから見た更女活動」 ・ シンポジウム『子どものために「地域を編む』』 ・ グループディスカッション 	行方市麻生公民館	本会から 1人

- ③ 特定非営利活動法人 茨城NPOセンター・ commonsとの連携・協働
 理事会への出席（28.4.24 トモスミと、28.6.26 トモスミと）
 花王・ハートポケット倶楽部地域助成選考会への参加
 各種実施事業への参加

（10）防災ボランティア関係事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 11. 22	防災ボランティアリーダー養成研修会	・ 講義及び演習「災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会」	行方市麻生運動場	72人
28. 11. 26	防災ボランティアリーダー養成研修会	・ 講義及び演習「災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会」	東海村総合福祉センター「絆」	52人

（11）茨城県防災ボランティアネットワーク関係

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 5. 13	防災ボランティアネットワーク世話人会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成27年度事業報告について ・ 平成28年度事業計画(案)について ・ 平成28年度定期総会について 	県総合福祉会館	7人
28. 6. 9	防災ボランティアネットワーク総会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成27年度事業報告について ・ 平成28年度事業計画(案)について 《研修》 茨城県防災ボランティアネットワーク構成団体の災害支援活動について 	県総合福祉会館	22人
28. 8. 27	茨城県・高萩市総合防災訓練	・ 災害ボランティアセンター設置訓練	高萩市高浜スポーツ広場	9団体

（12）茨城県総合防災訓練関係

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 5. 12	防災訓練第1回会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訓練実施要領（案）について ・ 訓練実施細目（案）について ・ 訓練会場について ・ 訓練に係る日程等について ・ 訓練参加調査票等の提出について 	高萩市文化会館	3人
28. 6. 24	防災訓練第2回会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訓練実施要領（案）について ・ 訓練実施細目（案）及び訓練実施細目詳細について ・ 分科会「救急・医療関係」 	高萩市文化会館	3人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 7. 26	防災訓練第3回会議	・訓練実施要領（案）及びしおり（案）について ・訓練実施細目（案）及び訓練実施細目詳細について ・分科会「救急・医療関係」	高萩市文化会館	3人
28. 8. 27	茨城県・高萩市総合防災訓練	・多数傷病者対応及び多重衝突事故訓練 ・住民避難訓練 ・災害ボランティアセンター設置運営訓練	高萩市高浜スポーツ広場	本会から 7人

（13）台風9号による支援

①ひたちなか市災害ボランティアセンター運営支援

派遣日	派遣内容	派遣先	人数
28. 8. 24	・ひたちなか市内の被災状況の確認 ・ひたちなか市社協の対応状況について協議	ひたちなか市総合福祉センター	2人
28. 8. 25	・ひたちなか市災害ボランティアセンター運営支援 ・被災者のボランティアニーズ調査	ひたちなか市総合福祉センター	1人

②ひたちなか市災害ボランティアセンター運営費支援金 300,000円（善意金支出）

（14）ボランティア活動推進の補助事業

事業名	事業内容	補助金額
福祉教育協力学区指定事業助成	水戸市社協，桜川市社協 計2市社協	400,000円

（15）善意金（寄付金）の受入と指定払い出し及び助成

社会福祉への善意の寄付金により，県内の福祉施設・団体等への指定払い出しを行うほか，小規模団体等からの申請により事業費助成を行った。

① 善意金の預託

	金 額	備 考
寄 付 金	7,743,907円	22件（②預託内訳のとおり）
前年度繰越金	7,882,045円	
合 計	15,625,952円	A（④の払い出し準備金へ）

② 善意金の預託内訳と払い出し金額及び払い出し先

預 託 者 名	金 額	指 定 払 出 先
茨城県遊技業防犯協力会	150,000円	茨城県いのちの電話
	25,000円	茨城県身体障害者福祉団体連合会
	25,000円	茨城県視覚障害者協会
	25,000円	茨城県聴覚障害者協会
	25,000円	茨城県身体障害者福祉協議会
	25,000円	茨城県肢体不自由児者父母の会連合会
	25,000円	茨城県手をつなぐ育成会
	25,000円	茨城県母子寡婦福祉連合会
	600,000円	茨城県社会福祉協議会（法人運営）
	75,000円	茨城県社会福祉協議会（ボランティア基金）
関東陸運振興センター	1,000,000円	茨城県社会福祉協議会（交通遺児福祉基金）

預託者名	金額	指定払出先
住友林業(株)安全協力施行店 水戸支部	44,895円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
茨城県自動車整備業界親睦ゴルフ大会	103,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
つくば自動車整備専門学校	137,360円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
大洗町交通安全母の会	10,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
結城信用金庫	9,986円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
匿名	1,000,000円	茨城県児童福祉施設協議会
水戸ヤクルト協会 古河ヤクルト協会	300,000円	茨城県社会福祉協議会(はんどちゃんネットワーク運動)
(一社)日本自動車販売協会連合会	1,000,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
茨城新聞文化福祉事業団	1,500,000円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
つくば会	13,119円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
長谷川幸介	200,000円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
みとしん経営研究会	100,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
【多職種グループ】救護活動勉強会	43,762円	茨城県社会福祉協議会(法人運営)
(株)セコマ	724,171円	茨城県社会福祉協議会(ボランティア基金)
茨城県PTA連絡協議会	200,000円	茨城県社会福祉協議会(交通遺児福祉基金)
	100,000円	茨城県視覚障害者協会
	100,000円	茨城県手をつなぐ育成会
	100,000円	茨城県肢体不自由児父母の会連合会
小計 a 17 件 (指定払い出し寄付金)	7,686,293円	B (④の指定払い出し金額へ)
預託者名	金額	指定払出先
友榮会	15,000円	茨城県社会福祉協議会 (無指定のため善意金助成へ)
水郷会	10,000円	
佐藤 元基	10,000円	
丸大食品(株)首都圏特販営業課	8,401円	
丸大食品(株)首都圏特販営業課	14,213円	
小計 b 5 件 (無指定分寄付金)	57,614円	
合計	7,743,907円	22 件(小計 a 17 件 + 小計 b 5 件)

③ 申請による善意金助成

申請者及び助成先	助成金額	備考
茨城県身体障害者アーチェリー協会	50,000円	一般配分
茨城県社会福祉協議会(関プロ児童援護施設職員研修会事務局)	100,000円	臨時配分
茨城県社会福祉協議会(全国里親大会, 関東甲信越静里親研修協議会)	100,000円	臨時配分
(一社)日本筋ジストロフィー協会 茨城県支部	50,000円	一般配分
茨城県バージャー病患者と家族の会	50,000円	一般配分

申請者及び助成先	助成金額	備 考
ひたちなか市社会福祉協議会（災害ボランティアセンター）	300,000 円	災害支援金
払い出し事務費	2,484 円	金融機関手数料
合 計 6ヶ所	652,484 円	C（④の善意金助成金額へ）

④ 善意金繰越金（払い出し可能金額）

	金 額	備 考
払い出し準備金	15,625,952 円	A（①の合計金額）
指定払い出し金額	7,686,293 円	B（②の小計a金額）
申請による善意金助成金額	652,484 円	C（③の合計金額）
次年度繰越金額	7,287,175 円	A－（B＋C）

（16）善意品（寄贈物品）の受入と払い出し

社会福祉への善意の寄贈品を、指定された県内の福祉施設・団体等に払い出しを行った。

善意品の預託と指定払い出し状況

内 容（預託者）	件数	数 量 等	指 定 払 出 先
使用済み切手（外国切手等含む）	130 件	約 3,245,517 枚	平成 28 年度換金額
使用済みカード	42 件	約 34,215 枚	503,000 円
ハガキ	6 件	約 1,573 枚	（ボランティア・市民活動助成金へ）
車いす（日産プリンス茨城販売株式会社）	1 件	10 台	社会福祉施設 10 か所
ベビー用紙おむつ（いばらきコープ生活協同組合）	2 件	842 袋	県内乳児院 3 か所
大人用紙おむつ（いばらきコープ生活協同組合）	3 件	115 袋	小美玉市社協
ぶどう狩り招待（早川ぶどう園）	1 件	44 人	社会福祉施設 4 か所
日用品（東京電力常備労組）	1 件	石鹸 72 個, タオル 77 枚, 漂白剤 1 本, 食器洗剤 1 本, 洗濯洗剤 21 箱, 液体洗剤 2 本	社会福祉施設 1 か所
高齢者疑似体験教材（常陽ボランティア倶楽部）	1 件	Lサイズ 4 セット Mサイズ 3 セット	県社協
プロ野球招待（公益財団法人 報知社会福祉事業団）	1 件	48 人	社会福祉施設 4 か所
チャリティーきゃらばん招待（日産労連）	1 件	181 人	社会福祉施設 3 か所
福祉巡回車（生命保険協会茨城県協会）	1 件	2 台	古河市社協・龍ヶ崎市社協
電話お願い手帳（NTT 東日本茨城支店）	1 件	500 部	茨城県聴覚障害者協会 茨城県中途失聴・難聴者協会
車いす（株式会社ツルハホールディングス・クラシエホールディングス株式会社）	1 件	10 台	社会福祉施設 10 か所
ポップサーカスつくば公演招待（株式会社ポップサーカス）	1 件	507 名	社会福祉施設 24 か所
お菓子（リスカ株式会社）	4 件	1,081,200 円相当	社会福祉施設 46 か所・県社協・NPO法人NGO未来の子どもネットワーク

(17) ボランティア基金事業

基金利息及び指定寄付により、県内のボランティア・市民活動団体等や市町村社協に対する活動費の助成を行った。

① ボランティア基金への預託等

	金額	備考
寄付金	799,171円	2件(善意金経由)
基金利息収入	11,698,873円	債券, 国債等利息
使用済み切手等換金収入	503,400円	年度内6回換金
合計	13,001,444円	C (③の払い出し準備金へ)

② ボランティア基金の払出

	助成内訳	助成金額	備考
ボランティア団体助成	15団体	3,107,725円	
市町村社協ボランティアセンター助成	28社協	8,175,000円	
ボランティア活動振興事業費	県社協	3,935,000円	
合計		15,217,725円	D (③の払い出し金額へ)

③ ボランティア基金繰越金(払い出し可能金額)

	金額	備考
前年度繰越金(積立金)	50,516,553円	A
前年度ボランティア団体助成 返還金	20,781円	B
払い出し準備金	13,001,444円	C (①の合計金額)
払い出し金額	15,217,725円	D (②の合計金額)
事務費	16,308円	E
次年度繰越金額	48,304,745円	(A+B+C) - (D+E)

(18) 交通遺児福祉基金事業

預託金及び基金利息により、県内の交通遺児に対し就学奨励金(小学校卒業時60,000円/1人・中学校卒業時70,000円/一人)の贈呈を行った。

① 交通遺児福祉基金への預託等

	金額	備考
寄付金	2,550,360円	7件(善意金経由)
基金利息収入	2,300,000円	債券, 国債等利息
合計	4,850,360円	B (③の払い出し準備金)

② 交通遺児福祉基金の払出

	金額	備考
就学奨励金	2,190,000円	合計33名(小学校卒業12名 中学校卒業21名)
前年度分就学奨励金	50,000円	H27年度 対象者追加1名分
合計	2,240,000円	C (③の就学奨励金)

③ 交通遺児福祉基金繰越金（払い出し可能金額）

	金 額	備 考
前年度繰越金（積立金）	31,659,891 円	A
払い出し準備金	4,850,360 円	B（①の合計金額）
就学奨励金	2,240,000 円	C（②の合計金額）
事務費	28,124 円	D
次年度繰越金額	34,242,127 円	(A+B) - (C+D)

（19）社会福祉施設の地域貢献活動への支援

事 業 名	事業概要（会議事項）	助成ヶ所
地域貢献活動支援事業	市町村社協が中心となり、地域の社会福祉施設と協働して事業を実施し連携を図った。	小美玉市社協

（20）関係機関・団体との共催・後援事業等

実施時期	事 業 名	会 場	参加者
28. 5. 22	第 18 回茨城県ゆうあいスポーツ大会	笠松運動公園 球技場	本会から 2 人
28. 9. 18	第 54 回茨城県身体障害者スポーツ大会	石岡運動公園	本会から 2 人
28. 10. 20	第 54 回手をつなぐ育成会茨城大会	県立県民文化センター	本会から 1 人

6 日常生活自立支援事業の実施

（1）会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 7. 5	日常生活自立支援事業新任専門員研修会	・ 事業説明 ・ 講義「先輩から学ぶ専門員活動」	県立健康プラザ	22 人
28. 5. 26 他 3 回	契約締結審査会	・ 福祉サービス利用援助契約の締結能力判定審査、解約審査 ・ 困難対応ケース等の相談 ・ 成年後見制度との併用について 等	県総合福祉会館	延 34 人
28. 9. 7	日常生活自立支援事業現任専門員研修（事例検討会）	・ 講義「ケースカンファレンスの方法」 ・ 事例検討会 講師 東海大学 専任講師 竹之内 章代 氏	日本赤十字社茨城県支部	29 人
29. 1. 24	日常生活自立支援事業生活支援員現任研修	・ 講義「傾聴技法の理解と応用」 ・ 演習「対象者別の関わり方」 講師 NPO 法人ホールファミリーケア協会 事務局長 山田 豊吉 氏	ホテルクリスタルパレス	102 人

（2）会議、研修への講師派遣

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 6. 16	日常生活自立支援事業生活支援員研修	・ 日常生活自立支援事業について ・ 協議・質疑応答	老人福祉センターともえ荘	10 人 (本会から 1 人)
28. 7. 12	第 1 回日常生活自立支援事業担当者連絡調整会議	・ 日常生活自立支援事業の活動状況と課題について ・ 質疑応答	北茨城市立図書館	12 人 (本会から 2 人)

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
29. 2. 7	日常生活自立支援事業生活支援員研修	<ul style="list-style-type: none"> 生活支援員として大切なこと 支援員の役割について 	取手市社協	10人 (本会から1人)
29. 2. 17	相談支援従事者研修	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活自立支援事業と成年後見制度について 	県総合福祉会館	56人 (本会から1人)
29. 3. 9	美浦村・阿見町日常生活自立支援事業合同研修会	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活自立支援事業について 情報交換・質疑応答 	阿見町総合保健福祉会館	12人 (本会から1人)

(3) 福祉サービス利用援助契約締結利用者数 920人 (うち生活保護受給者数 406人)

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計
474	147	254	45	920

(4) 日常生活自立支援事業基幹的社協 全市町村 (44) 社協実施

委託先	利用者数	委託先	利用者数	委託先	利用者数
水戸市社協	126人	つくば市社協	22人	つくばみらい市社協	17人
日立市社協	35人	ひたちなか市社協	29人	小美玉市社協	45人
土浦市社協	27人	鹿嶋市社協	36人	茨城町社協	22人
古河市社協	39人	潮来市社協	19人	大洗町社協	8人
石岡市社協	7人	守谷市社協	20人	城里町社協	5人
結城市社協	4人	常陸大宮市社協	2人	東海村社協	23人
龍ヶ崎市社協	13人	那珂市社協	17人	大子町社協	14人
下妻市社協	19人	筑西市社協	27人	美浦村社協	11人
常総市社協	53人	坂東市社協	10人	阿見町社協	17人
常陸太田市社協	18人	稲敷市社協	18人	河内町社協	1人
高萩市社協	6人	かすみがうら市社協	5人	八千代町社協	4人
北茨城市社協	28人	桜川市社協	2人	五霞町社協	1人
笠間市社協	62人	神栖市社協	15人	境町社協	17人
取手市社協	23人	行方市社協	4人	利根町社協	2人
牛久市社協	22人	鉾田市社協	25人		

(5) 関係機関との連携

- ・ 北関東3県社協合同会議（日常生活自立支援事業情報交換会）への参加（28.7.29）
- ・ 常陽銀行、水戸信用金庫訪問（28.6.28）

7 成年後見制度の推進

(1) 会議・研修会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 10. 6	成年後見センター 連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講話「成年後見制度の実施状況や法人後見の必要性について」 講師 水戸家庭裁判所 裁判所書記官 柳澤 耕 氏 ・ センター実施社協の課題・成果等の紹介 ・ 協議・情報交換 	県立健康プラザ	22人
29. 3. 2	成年後見制度利用 促進セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「成年後見制度の普及に向けて必要なことは」 講師 東海大学 専任講師 竹之内 章代 氏 ・ 実践報告「水戸市、取手市の取り組み」 報告者 水戸市高齢福祉課 係長 美齊津 諭代 氏 取手市高齢福祉課 主幹 寺崎 邦秀 氏 	日本赤十字社茨城県支部	59人

(2) 関係機関との連携

- ・リーガルサポート茨城支部、ばあとなあいばらきとの共催での「高齢者・障害者のための相談会」の実施 (28.10.22 県内6会場で実施)
- ・関東甲信越静岡ブロック都県社協成年後見担当職員連絡会議への参加 (28.10.13, 全社協)
- ・法テラス主催県央地域における関係機関との連絡協議会への参加 (28.10.28)

(3) 市町村社協支援

- ・ひたちなか市社協法人後見業務審議委員会及び法人後見業務運営委員会の運営委員就任 (28.3～)
- ・東海村社協法人後見業務運営委員会の運営委員就任 (27.4～)

8 福祉サービス第三者評価事業

(1) 福祉サービス第三者評価事業

福祉サービス第三者評価の実施

児童養護施設、保育園から依頼を受け、訪問調査等を実施した。

① 受審事業所

- ・みどり園, こどもの里, 鹿島いずみ園, 港ヶ丘保育園, 神栖あおぞら園, 神栖第二あおぞら園

(2) 指定認知症対応型共同生活介護事業所(グループホーム)・指定小規模多機能型居宅介護事業所外部評価事業

外部評価の実施

指定認知症対応型共同生活介護事業所及び、指定小規模多機能型居宅介護事業所から依頼を受け、外部評価を実施した。

① 受審事業所

- ・指定認知症対応型共同生活介護事業所外部評価受審数 : 82 事業所
- ・指定小規模多機能型居宅介護事業所外部評価受審数 : 1 事業所

(3) 広報啓発

評価事業に関するホームページ(URL : <http://www.ibaraki-welfare.or.jp/>)を運営し、評価事業の普及啓発や評価結果の公表など、利用者への情報提供を行った。

また、独立行政法人福祉医療機構が運営するWAMNETに外部評価の評価結果を掲載した。

9 生活福祉資金等貸付事業

(1) 生活福祉資金運営委員会の開催

① 開催回数 9回 (4・7・8・9・10・12・1・2・3月開催)

② 審査等状況

	4月	7月	8月	9月	10月	12月	1月	2月	3月
貸付審査	3件	2件	4件	2件	2件	1件	1件	1件	0件
貸付金償還免除審査	2件	0件	0件	1件	0件	2件	0件	1件	1件
延滞利子償還免除審査	0件	1件	1件	0件	0件	0件	0件	1件	2件
償還猶予審査	0件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	1件

(2) 生活福祉資金申込・貸付決定状況

資金種類		申 込		決 定	
		件数	金 額	件数	金 額
総合支援資金	生活支援費	9 件	3,438,000 円	9 件	3,174,000 円
	住宅入居費	1 件	110,480 円	1 件	110,480 円
	一時生活再建費	2 件	456,633 円	2 件	456,633 円
福祉資金	福祉費	17 件	7,508,000 円	14 件	6,593,000 円
	緊急小口資金	66 件	5,501,680 円	62 件	4,959,000 円
教育支援資金	教育支援費	16 件	19,209,000 円	15 件	18,456,000 円
	就学支度費	20 件	4,415,820 円	19 件	3,949,000 円
不動産担保型生活資金		0 件	0 円	0 件	0 円
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		6 件	44,055,700 円	6 件	44,055,700 円
合 計		137 件	84,695,313 円	128 件	81,753,813 円

(3) 生活福祉資金貸付金償還免除状況

件 数	金 額			合 計
	元金	利子	延滞利子	
7 件	2,573,867 円	144,953 円	4,624,603 円	7,343,423 円

(4) 生活福祉資金貸付金延滞利子償還免除状況

件 数	金 額	合 計
	延滞利子	
5 件	1,393,833 円	1,393,833 円

(5) 債務者への個別訪問状況

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
49 件	34 件	102 件	38 件	68 件	58 件	75 件	38 件	94 件	71 件	53 件	92 件	772 件

(6) 生活福祉資金等貸付事業関係会議等

実施時期	事業・会議名	事業概要 (会議事項)	会 場	参加対象者	参加者
28. 8. 15	生活福祉資金実務研修会	説明 ・「生活福祉資金ハンドブック」について ・生活福祉資金の償還業務についてグループワーク ・事例検討	茨城県市町村会館	市町村社協職員	32 人
28.10. 7	生活福祉資金貸付事業及び自立支援事業担当職員連携会議	説明 ・「生活福祉資金ハンドブック」について	茨城県総合福祉会館	市町村自立相談支援機関職員	27 人

10 社会福祉施設との連携及び機能強化

(1) 研修及び啓発事業等

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	参加者
28. 8. 31	保育所食育研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演「保育施設における食物アレルギーの対応について」 ・ パネルディスカッション「子どもの食を豊かにするために」 	県立県民文化センター	269 人
28. 9. 5	社会福祉法人経営改善支援研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演 解説「見えた, 国が求める新・社会福祉法人の姿・要件とそのため経営・組織・運営」 	県総合福祉会館	220 人
28. 11. 19	第38回茨城県保育大会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 式典・表彰 ・ 講演「コミュニケーションは笑から」 ・ 福田りゅうぞう&鈴木翼セミナー 	つくば市民ホールくきざき	738 人
29. 1. 24 ～ 25	主任保育士研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演「保育現場で使えるカウンセリング・テクニック～保護者支援, 先生のチームワーク～」 ・ ブロック発表 (8ブロック) ・ 講演「主任保育士・リーダーに求められる役割と実践的スキル」 ・ 分科会 (7分科会) 	ホテルレイクビュー水戸 県立県民文化センター	408 人
29. 1. 26	社会福祉法人事務担当職員研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義「決算会計処理のポイント」 ・ 講義「社会福祉充実残額の考え方」 ・ 質疑・応答 	フェリヴェールサンシャイン	141 人
29. 2. 13	保育研究発表会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究発表 (7ブロック) ・ 講評 ・ まとめ 	県立県民文化センター	322 人
29. 3. 6	保育所長研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演「保育所での食物アレルギー・アナフィラキシー対応」 ・ 講演「保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領の改訂を踏まえて」 ・ 行政説明 	ホテルレイクビュー水戸	306 人

(2) 福祉医療機構借入金利子補給費補助事業

事業名	補助金	摘要
民間社会福祉施設整備借入金利子補給費補助事業	75,100,000 円	141 施設

(3) 他団体への協力・連絡調整・その他

団体名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
茨城県保育協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事会（2回） ・ 関東ブロック保育研究大会実行委員会（3回） 	県総合福祉会館 外	本会から 延10人
茨城県児童福祉施設長会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監事監査（1回） ・ 施設長会（4回） ・ 臨時施設長会（1回） ・ 総務委員会（2回） ・ 研修委員会（4回） ・ 特別委員会（3回） ・ 研修会（3回） ・ 平成28年度被措置児童等の権利擁護・虐待根絶のための研修会（3回） ・ 県との情報交換会（1回） ・ 県との懇談会（1回） ・ 県と県里親連合会との懇談会（1回） ・ 児童文化奨励絵画展予備審査（1回） ・ 第31回関東ブロック児童養護施設職員研修会実行委員会（6回） ・ 第31回関東ブロック児童養護施設職員研修会（本県当番） 	県総合福祉会館 外	本会から 延67人
茨城県児童福祉施設協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総会（1回） ・ 第58回バレーボール大会 ・ 第47回ドッジボール大会 ・ 第67回野球大会 ・ 第47回ソフトボール大会 ・ 新年情報交換会 ・ オレンジリボンたすきリレー 	県総合福祉会館 外	本会から 延11人
茨城県心身障害者福祉協会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総会（1回） ・ 理事会（3回） ・ 知事を囲んでの懇談会（2回） ・ 「福祉の店」運営委員会（1回） 	県総合福祉会館 外	本会から 延9人
茨城県救護施設協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監事監査（1回） ・ 総会（1回） ・ 施設長会（1回） ・ 研修委員会（4回） ・ 職員研修会（1回） ・ 利用者交流会（1回） 	県総合福祉会館 外	本会から 延14人

団体名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
茨城県里親連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監事監査（1回） ・ 理事会（1回） ・ 評議員会（1回） ・ 各地区里親会長会議（3回） ・ 研修・広報委員会（2回） ・ 関東甲信越静里親研究協議会代表者会議（2回） ・ 第61回全国里親大会及び第62回関東甲信越静里親研究協議会実行委員会（2回） ・ 第61回全国里親大会及び第62回関東甲信越静里親研究協議会（本県当番） ・ 里親制度研修会 ・ 第44回「杉の子」のつどい ・ 県と県児童福祉施設長会との懇談会 ・ 児童虐待防止に関する児童福祉・母子・教育の合同研修会 ・ 歳末愛の募金贈呈式 	県総合福祉会館外	本会から延43人
茨城県民間社会福祉事業従事者互助会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正副会長会議（2回） ・ 理事会（2回） ・ 評議員会（2回） ・ 監事監査（1回） 	県総合福祉会館	本会から延11人
茨城県老人福祉施設協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総会（2回） ・ 理事会・役員会（2回） ・ 「介護の日」写真展（4会場） ・ 「介護の日」関連事業 ・ 介護職員合同入職式 ・ 施設職員バレーボール大会（1回） ・ 知事との懇談会（1回） 	県総合福祉会館外	本会から延11人
茨城県社会福祉施設経営者協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監事監査（1回） ・ 総会（1回） ・ 臨時総会（1回） ・ 正副会長会議（1回） ・ 理事会（3回） ・ 委員会（11回） ・ 講演会，研修会（3回） ・ 社会福祉予算意見提出式（1回） ・ 全国経営協ブロック会議 ・ 北関東・信越ブロック協議会会長会議 ・ 北関東・信越ブロック協議会ブロック研修会 ・ 全国社会福祉施設経営者大会 ・ いばらき生活支援事業 	県総合福祉会館外	本会から延58人

（４）関係機関・団体との共催・後援事業（福祉施設関係）

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28.12.10	ナイスハートふれあいフェスティバル2016	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者自身による音楽・ダンス等の文化活動の発表会・開会式 	県立県民文化センター	本会から延58人

(5) 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度事業運営状況

① 加入状況

施設区分	加入施設 (ヶ所)	加入人員 (人)
救護施設	3	100
児童福祉施設	42	1,001
保育所	272	4,798
老人福祉施設	369	4,041
身体障害者福祉施設 ※	1	6
障害者自立支援施設	153	2,548
合 計	840	12,494

※ 茨城県立点字図書館

ア 新設施設, 契約時新規加入人員, 休止・廃止施設及び契約解除施設内訳

施設区分	加入施設 新設施設数	契約時新規 加入人員	休止・廃止 施設	契約解除 施設
救護施設	0	0	0	0
児童福祉施設	0	0	0	0
保育所	8	68	0	1
老人福祉施設	4	16	0	4
障害者自立支援施設	3	9	2	0
合 計	15	93	2	5

イ 新規加入人員 1,444人 (平成29年3月31日時点)

② 退職手当金支給状況

ア 自己都合退職 (A)

人 員	退職給付金 (イ)	付加給付金 (ロ)	本会支給額 (イ)+(ロ)=(ハ)
1,153人	88,327,752円	190,305,310円	278,633,062円

イ 自己都合外退職者 (B)

人 員	退職給付金 (イ)	付加給付金 (ロ)	本会支給額 (イ)+(ロ)=(ハ)
10人	10,722,378円	11,437,600円	22,159,978円

ウ 本会支給金額

(A) + (B) = 1,163人 300,793,040円

エ 1年未満適用外退職 207人

※参考 退職者平均加入期間 6年7ヶ月

③ 資金の運用状況

(単位：千円)

預金種別	資金額	平均利率	利子収入等 平成 28 年度	構成割合	基準とする 配分構成	変更許容 範囲
預貯金	1,104,742	—	—	17.6%	15%	± 10%
国債	3,576,748	1.53%	54,600	56.9%	55%	± 10%
地方債	1,599,615	1.57%	25,167	25.5%	20%	± 10%
仕組債	0	0%	0	0%	10%	± 10%
合計	6,281,105	1.27%	79,767	100.0%	100%	± 10%

※ 退職手当積立金・基金の充足率は 147.0%

(充足率とは、加入職員全員が退職した場合に支給できる割合を示したものです。)

④ 会議

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 4. 26	茨城県社会福祉協議会等事業説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員等について ・ 茨城県福祉人材センター及び子育て人材支援センター事業について ・ 社会福祉従事者の研修事業について ・ 保育士修学資金貸付事業について ・ 元気シニア地域貢献事業について ・ 苦情解決事業について ・ 社会福祉施設職員退職手当共済事業について ・ 茨城県民間社会福祉施設職員等退職手当支給制度について ・ 福利厚生センター事業について ・ 茨城県民間社会福祉事業従事者互助会の事業について ・ 茨城県社会福祉施設経営者協議会について ・ しせつの損害補償事業について ・ その他 	県総合福祉会館	3人
28. 11. 11	関東ブロック民間社会福祉従事者共済制度情報連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演「社会福祉事業の現状と課題」 ・ 共済制度の法的位置づけ ・ 協議・情報交換（各団体からの協議題による情報交換） 	栃木県「栃木県総合文化センター」	本会から 2人
29. 2. 3	社会福祉施設職員等退職共済事業事務打ち合わせ会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 退職手当共済事業の執行状況等について ・ 退職手当共済事業の目的等について ・ 業務委託における事務処理について ・ 業務委託，事務処理にかかる留意事項について ・ グループワーク 	独立行政法人福祉医療機構	本会から 2人

(6) 福利厚生センター事業

① 会員数（平成 28 年 10 月 1 日現在）

118 法人・団体（224 事業所） 5,661 人

② 会員交流事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者 (助成者人数)
28. 6. 25	シルク・ドゥ・ルソレイユ「トーテム」鑑賞と築地自由散策	・ 会員相互の交流を図った。	東京都	40人
28. 7. 2	さくらんぼ狩りと自然派ビュッフェ		福島県	40人
28. 7. 24	夏休み絵日記八景島シーパラダイス日帰り		神奈川県	49人
28. 7. 30	東京ディズニーランドホテルキャラクターグリーティング		千葉県	248人
28. 8. 20	スパリゾートハワイアンズ		福島県	38人
28. 9. 17	相撲観戦・東京場所日帰りツアー		東京都	40人
28. 10. 1	東京宝塚鑑賞ツアー		東京都	41人
28. 11. 5	秋の味覚りんご狩りと道の駅&スイーツショップめぐり		群馬県他	38人
28. 11. 19	ワインのタベ		茨城県	95人
28. 12. 2 ～ 4	神戸・大阪・USJ 3日間		大阪府他	28人
28. 12. 17	東京ドイツ村ランチビュッフェ&お台場		千葉県他	40人
29. 1. 8	東京浅草日帰りツアー		東京都	52人
29. 1. 21 ～22	復活！豪華温泉ホテルに泊まる富士山温泉		山梨県	36人
29. 2. 4	飲茶食べ放題と横浜中華街散策		神奈川県	59人
29. 2. 25	ホテルニューオータニ和食会席&赤坂フリータイム		東京都	40人
29. 3. 4	鎌倉・鶴岡八幡宮と小町通り散策	神奈川県	41人	

③ 加入促進個別訪問

ア 既加入法人数：10ヶ所

イ 未加入法人数：13ヶ所

④ 会議等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 6. 20	福利厚生センター全国連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度事業計画等について 福利厚生事業の実施について 意見交換会（グループ別打ち合わせ） 	連合会館	本会から 1人

(7) 義務教育教員免許志願者介護等体験受入調整事業

① 受入調整結果

	調整人数	終了人数	大学等数	受入施設数	
第1四半期	166人	161人	9校	77施設	
第2四半期	383人	370人	34校	125施設	
第3四半期	272人	268人	17校	105施設	
第4四半期	322人	302人	8校	91施設	
合計	1,143人	1,101人	延 68校	延 398施設	
前年同期	調整人数	1,147人	前年比	調整人数	0.3%減
	終了人数	1,118人		終了人数	1.5%減
	大学等数	延 59校		大学等数	15.2%増
	受入施設数	延 371施設		受入施設数	7.2%増
	平成28年3月31日現在			平成29年3月31日現在	

※ 平成10年度からの終了人数 22,635人

② 会議等への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	参加者
29. 1.18 1.25	介護等体験オリエンテーション	・ 介護等体験担当者説明会	茨城大学	本会から 3人

③ 会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	参加者
28. 4.21	義務教育教員免許志願者介護等体験事務担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度実施状況及び平成28年度上期受入可能状況について 義務教育教員免許志願者介護等体験事務処理要領について 学生に対する事前研修の実施状況について 施設, 大学等からの協議事項, 要望事項等について 	県総合福祉会館	18人

11 福祉人材センターの運営

(1) 福祉人材センター運営事業

① 社会福祉事業従事者の確保に資する事業

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	求職者
28. 6. 25	福祉の就職総合フェア 2016 (水戸会場)	福祉職場への就職希望者を対象に、求人事業所との就職相談や求職登録・情報提供等を行った。	水戸駅ビルエクスセル	70人
28. 11. 26	福祉の就職総合フェア～就職相談会～(小山会場)		小山グランドホテル	24人
28. 4. 16	福祉人材センターサテライト	大学等へ出向き、福祉施設に就労を希望する学生の資格相談、求職登録等を行った。	江戸川大学総合福祉専門学校	3人
4. 21			常磐大学	3人
5. 19				1人
6. 16				0人
7. 21				0人
29. 2. 8			茨城キリスト教	5人
2. 9			大学	6人
2. 10		5人		
29. 1. 10	いいよね保育士！就職準備セミナー	福祉の仕事の意義ややりがい、おもしろさ等、魅力について知る機会を設け、福祉職への理解を深めることを目的に求職者セミナーを開催した。	ホテルレイクビュー水戸	15人
1. 11				13人
1. 18				12人
29. 2. 11	福祉の職場説明会「就職ガイダンス」	福祉の職場に就職を希望する学生や進路指導担当者及び県民等を対象に、福祉職場紹介や資格等についての知識・理解が更に深められるよう情報提供を行い、就職活動を支援した。	水戸駅ビルエクスセル	29人
通年	福祉人材無料職業紹介事業	インターネットによる福祉の職場への就労斡旋と求人事業所への人材確保を推進した。	県総合福祉会館	別表参照
年12回	福祉人材情報誌「うえるわーく」の作成・発行	求人情報の提供を図るため「うえるわーく」を作成し配布した。 1回250部発行(希望求職者等)		
年12回	求職登録者一覧の作成・発行	求職者情報の提供を図るため「求職登録者一覧」を作成し配布・配信した。 1回当たりの配信数400部(郵送を含む)(県内福祉施設, 求人事業所等)		

② 福祉人材センター利用状況集計表（求職状況実績）

項目	内 容	求職登 録者数	項目	内 容	求職登 録者数
性 別	男	290	分野別 (複数 回答)	高齢者	435
	女	492		障害者	214
	合計	782		障害者(身体)	23
年齢別	10歳代	4		障害者(知的)	44
	20歳代	127		障害者(精神)	16
	30歳代	189		児童	314
	40歳代	203		社会福祉協議会(現業員含む)	158
	50歳代	176		その他福祉	157
	60歳～64歳	51		福祉・介護以外	0
	65歳代以上	32		合計	1,361
	合計	782	資格別 (複数 回答)	介護福祉士	188
勤 務 形態別	正職員	424		社会福祉士	99
	非正規職員	247		精神保健福祉士	30
	不問	111		保育士	164
	合計	782		社会福祉主事	145
地域別 (複数 回答)	県北地区	192		児童指導員	35
	県央地区	453		介護支援専門員	89
	県南地区	193		ヘルパー(1・2・3級)	376
	県西地区	109		セラピスト(OT・PT)	6
	鹿行地区	56		看護師・准看護師・保健師	22
	合計	1,003		管理栄養士・栄養士	3
				調理師	15
				教員(幼稚園・小・中学校・高校・養護教諭)	162
				その他	64
				合計	1,398

項目	内 容	求職登 録者数
職種別 (複数 回答)	介護職	340
	相談・支援・指導員	290
	介護支援専門員	74
	ホームヘルパー	73
	保育士	154
	社会福祉協議会専門員	112
	セラピスト(OT・PT)	13
	看護職	26
	事務職	95
	栄養士	3
	調理員	31
	その他	218
	合計	1,429

③ 福祉人材センター利用状況集計表（求人数実績）

項目	内 容	件数	人数	項目	内 容	件数	人数	
分野別	高齢者	2,197	5,079	学歴別 (最終学歴)	大学卒	58	139	
	障害者	197	497		短大卒	55	136	
	障害者(身体)	21	50		専門学校卒	356	860	
	障害者(知的)	76	189		高校卒	591	1,534	
	障害者(精神)	29	37		不問	1,959	4,299	
	児童(保育所・児童養護・障害児施設等)	422	1,020		合計	3,019	6,968	
	社会福祉協議会(現業員含む)	23	24		資格別 (複数回答)	介護福祉士	650	1,601
	その他	54	72			社会福祉士	112	183
合計	3,019	6,968	精神保健福祉士	14		22		
職種別	介護職	1,366	3,697	保育士		302	729	
	相談・支援・指導員	400	820	社会福祉主事		54	91	
	介護支援専門員	148	202	児童指導員		13	32	
	ホームヘルパー	86	238	介護支援専門員		160	232	
	保育士	293	726	ヘルパー(1・2・3級)		595	1,432	
	社会福祉協議会専門員	6	6	セラピスト(OT・PT)		58	110	
	セラピスト(OT・PT)	47	92	看護師・准看護師・保健師		429	825	
	看護職	427	823	管理栄養士・栄養士		20	20	
	事務職	29	33	調理師		5	5	
	栄養士・調理員	64	81	教員(幼稚園・小・中・高校・養護教諭)		18	27	
	その他	153	250	不問	578	1,648		
	合計	3,019	6,968	その他	11	11		
	勤務形態別	正職員	1,727	4,230	合計	3,019	6,968	
非正職員		1,292	2,738	所在地別	県北	649	1,422	
合計		3,019	6,968		県央	1,133	2,507	
			県南		684	1,606		
			県西		349	972		
			鹿行		192	439		
			不問		12	22		
			合計		3,019	6,968		

④ 福祉人材センター利用状況集計表（紹介・採用数実績）

項目	内 容	紹介数	採用数	項目	内 容	紹介数	採用数
分野別	高齢者	107	43	職種別	介護職	53	23
	障害者	15	8		相談・支援・指導員	30	16
	障害者(身体)	0	0		介護支援専門員	15	8
	障害者(知的)	4	3		ホームヘルパー	2	1
	障害者(精神)	2	3		保育士	17	9
	児童	21	12		社会福祉協議会専門員	0	0
	社会福祉協議会(現業員含む)	2	3		セラピスト(OT・PT)	0	0
	その他	9	4		看護職	5	2
合計	160	76	事務職	1	3		
勤務形態別	正職員	88	40	栄養士・調理員	1	0	
	非正職員	47	27	その他	11	5	
	合計	135	67	合計	135	67	

※ 分野別紹介数・採用数は事業所の運営が多岐にわたる所もあるため、他項目とは異なる。

⑤ 福祉人材センター利用状況（来所した方で、求職相談者を除く）
求人票の閲覧者数 290 人（H28.4～H29.3）

⑥ 委員会等

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
29. 3. 17	福祉人材センター運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正副委員長の選出について ・ 平成 28 年度事業の執行状況について ・ 平成 29 年度の事業計画について 	県総合福祉会館	17 人
29. 3. 24	福祉人材センター運営委員会作業部会「ふわく（不惑）会」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正副代表の選出について ・ 福祉人材センター事業を通じての福祉人材確保の具体策について 	県総合福祉会館	14 人

(2) 子育て人材支援センター事業

① 保育士等の確保に資する事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
29. 1. 10	いいよね保育士！就	同僚や保護者とのコミュニケーション	ホテルレイクビュー	15 人
29. 1. 11	職準備セミナー	子ども子育て支援新制度と保育の現状	水戸	13 人
29. 1. 18		子どもの遊び・危機管理・事故防止		12 人

② 「子育て支援員」養成研修の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 10. 7 10. 13 10. 14 10. 21	基本研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども・子育て家庭の現状 ・ 子ども家庭福祉 ・ 子どもの発達 ・ 保育の原理 ・ 対人援助の価値と倫理 ・ 児童虐待と社会的養護 ・ 子どもの障害 ・ 総合演習 	みと文化交流プラザ 茨城県近代美術館 イーアスつくば つくば国際会議場	278 人 （修了者 261 人／ 一部修了者 9 人）
28. 11. 7 11. 8 11. 11 11. 14 11. 16 11. 30	専門研修 地域保育コース 共通科目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乳幼児の生活と遊び ・ 乳幼児の発達と心理 ・ 乳幼児の食事と栄養 ・ 小児保健Ⅰ ・ 小児保健Ⅱ ・ 心肺蘇生法 ・ 地域保育の環境整備 ・ 安全の確保とリスクマネジメント ・ 保育者の職業倫理と配慮事項 ・ 特別に配慮を要する子どもへの対応（0～2 歳児） ・ グループ討議 	茨城県立県民文化センター分館 石岡市商工会議所コミュニティセンターサポート・ワン	184 人 （修了者 162 人／ 一部修了者 6 人）

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 11. 10 11. 24	専門研修 地域子育て支援コース 利用者支援事業・基本型	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域資源の把握 ・ 利用者支援事業の概要 ・ 地域資源の概要 ・ 利用者支援専門員に求められる基本姿勢と倫理 ・ 記録の取扱い ・ 事例分析Ⅰ ジェノグラムとエコマップを活用したアセスメント ・ 事例分析Ⅱ 社会資源の活用とコーディネーション ・ まとめ ・ 地域資源の見学 	日本赤十字社茨城県支部	24人 (修了者23人／一部修了者1人)
28. 11. 28	専門研修 地域子育て支援コース 地域子育て支援拠点事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域子育て支援拠点事業の全体像の理解 ・ 利用者の理解 ・ 地域子育て支援拠点の活動 ・ 講習等の企画づくり ・ 事例検討 ・ 地域資源の連携づくりと促進 	県総合福祉会館	112人 (修了者109人)
28. 12. 1 12. 2	専門研修 地域保育コース 地域型保育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域型保育の概要 ・ 地域型保育の保育内容 ・ 地域型保育の運営 ・ 地域型保育における保護者への対応 ・ 見学オリエンテーション ・ 見学実習 	県総合福祉会館 茨城県県南生涯学習センター	126人 (修了者109人／一部修了者2人)
28. 12. 6 12. 7	専門研修 地域保育コース 一時預かり事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一時預かり事業の概要 ・ 一時預かり事業の保育内容 ・ 一時預かり事業の運営 ・ 一時預かり事業における保護者への対応 ・ 見学実習オリエンテーション ・ 見学実習 	県総合福祉会館 茨城県県南生涯学習センター	82人 (修了者59人／一部修了者6人)
28. 12. 8	専門研修 地域子育て支援コース 利用者支援事業・特定型	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者支援事業の概要 ・ 利用者支援専門員に求められる基本的姿勢と倫理 ・ 保育資源の概要 ・ 記録の取扱い ・ まとめ 	県総合福祉会館	35人 (修了者29人)
29. 2. 17 2. 20	専門研修 放課後児童コース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容 ・ 放課後児童クラブにおける権利擁護とその機能・役割等 ・ 子どもの発達理解と児童期（6～12歳）の生活と発達 ・ 子どもの生活と遊びの理解と支援 ・ 子どもの生活面における対応等 ・ 放課後児童クラブに従事する者の仕事内容と職業倫理 	県総合福祉会館	64人 (修了者54人／一部修了者2人)

③ 地区別就職面接会の開催

実施時期	事業・開催地区	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 7. 16	就職相談会（県西地区）	福祉職場への就職希望者を対象に、求人事業所との就職面接や相談等を行った。	ホテルニューつたや	10人
28. 8. 27	就職相談会（県央地区）		ホテルレイクビュー水戸	31人
28. 9. 11	就職相談会（鹿行地区）		鹿島セントラルホテル	29人
28. 11. 12	就職相談会（県北地区）		ホテル天地閣	39人
28. 12. 4	就職相談会（県南地区）		ホテルマロウド筑波	8人
29. 2. 11	就職相談会（全県域）		水戸駅ビルエクセル	29人

④ 若年者層への仕事の魅力発信

小学校数	中学校数	高等学校数	実施コマ数	参加者
36校	3校	2校	63コマ	2,809人

⑤ 関係機関・団体との連携

実施時期	事業名	主催	実施場所	相談者	本会参加
28. 7. 5	茨城県私立幼稚園・認定こども園連合会設置者・園長研修会	茨城県私立幼稚園・認定こども園連合会	水戸三の丸ホテル	—	2人
28. 7. 10	いばらき民間保育園就活応援セミナー	茨城県民間保育協議会	茨城県県南生涯学習センター	7人	2人
8. 28			茨城県総合福祉会館	1人	2人
28. 10. 26	幼児教育・保育人材確保連絡会議	茨城県	茨城県庁	—	3人
29. 3. 28					3人
29. 1. 14	いいよね保育士！就職フェア	ハローワーク水戸（共催）	ハローワーク水戸	6人	3人
1. 28				4人	3人
29. 1. 27	保育士復職支援研修会	茨城県保育協議会	茨城県総合福祉会館	6人	2人
2. 7			ワークヒル土浦	2人	1人

(3) 関係機関・団体との連絡調整及び連携事業

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 6. 28	県立高等学校就職支援キャラバン隊 （主催：県高校教育課、茨城労働局）	就職を希望する高校生とその保護者を対象に、就職の現状を説明するとともに、就職に対する意識の向上を図り、円滑な就職への支援を行った。	茨城県立茨城東高等学校	63人

12 福祉・介護人材確保及び定着のための支援

(1) 福祉人材確保・定着支援事業

① 「小・中・高等学校福祉キャラバン隊」の実施

小学校数	中学校数	高等学校数	実施コマ数	参加者
36校	3校	2校	63コマ	2,809人

② 「福祉の魅力発見ツアー」

実施時期	実施場所	実施内容	参加者
28. 8. 2 8. 3	・ 中川学園調理技術専門学校 ・ 養護老人ホームナザレ園	・ クッキング体験 ・ 高齢者施設見学、利用者との交流	68人
28. 8. 18 8. 19	・ サイバーダイnstudio ・ 特別養護老人ホーム新つくばホーム	・ ロボットスーツ HAL 動作原理体験 ・ 高齢者施設見学、利用者との交流	43人

③ 職場体験事業の実施

事業概要	参加者
福祉・介護分野への就労に関心のある方を対象に、事前に福祉職場への雰囲気や介護内容等を体験する機会を提供する。	延 30 人 延 78 日

④ 介護職員初任者研修支援事業の実施

事業概要	対象者
介護関係の資格を有しない方で、介護施設・事業所に従事する者又は従事予定者が、介護職員初任者研修を受講する際に、費用の一部を助成。	35 件

⑤ 地区別就職面接会の開催

実施時期	事業・開催地区	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 7. 16	就職相談会（県西地区）	福祉職場への就職希望者を対象に、求人事業所との就職面談や相談等を行った。	ホテルニューつたや	10 人
28. 8. 27	就職相談会（県央地区）		ホテルレイクビュー水戸	31 人
28. 9. 11	就職相談会（鹿行地区）		鹿島セントラルホテル	29 人
28. 11. 12	就職相談会（県北地区）		ホテル天地閣	39 人
28. 12. 4	就職相談会（県南地区）		ホテルマロウド筑波	8 人
29. 2. 11	就職相談会（全県域）		水戸駅ビルエクセル	29 人

⑥ ハローワークにおける福祉の仕事就職相談会の実施

事業概要（会議事項）	ハローワーク	実施回数	参加者
福祉人材センターのキャリア支援専門員が出張相談を行った。	日 立	24 回	17 人
	土 浦	24 回	6 人
	筑 西	24 回	23 人
	常陸鹿嶋	24 回	14 人
	龍ヶ崎	24 回	28 人

⑦ 市町村社会福祉協議会における福祉の仕事就職相談会

事業概要（会議事項）	会 場	実施回数	参加者
求職者の開拓として、出張の福祉・介護就職相談会を開催した。	結城市社会福祉協議会	10 回	13 人
	常陸太田市社会福祉協議会	10 回	6 人
	笠間市社会福祉協議会	10 回	7 人
	牛久市社会福祉協議会	10 回	16 人
	守谷市社会福祉協議会	10 回	6 人
	坂東市鉾田中央公民館	10 回	5 人
	行方市社会福祉協議会	10 回	0 人
	東海村社会福祉協議会	10 回	4 人

⑧ 「ふくし職働」の開催

事業概要（会議事項）	会 場	参加者
<ul style="list-style-type: none"> ・暮れ六つ講座 ・木になる講座 ・おひさま講座 ・夕暮れしゃべり場 ・出張ふくし職働 ・仕事とこころの相談 	県総合福祉会館 2 階 ふくし職働ルーム	10 コース 10 回 延 40 人参加
		8 コース 10 回 延 67 人参加
		9 コース 10 回 延 36 人参加
		25 回 延 89 人参加
		6 回 延 55 人参加
		25 回実施 相談件数 16 件

⑨ フォローアップ強化事業の実施

事業概要（会議事項）	訪問箇所数等
定着支援アドバイザーが福祉事業所を訪問。福祉人材センターを通じて就職した方へ面談を行うなどし、離職防止に努めた。 また、福祉人材センターを通じて就職した方を対象に同期会を開催した。	特別養護老人ホーム等 5箇所 同期会開催 2回 10人参加者

⑩ キャリアパス導入促進セミナーの開催

実施時期	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 10. 20	高齢者福祉施設・事業所の代表者を対象に、基準が明確で職員が納得できる制度の整備を促すため、キャリアパスの構築・活用事例についてのセミナーを実施した。	県総合福祉会館	81人
28. 11. 9			70人

⑪ 介護福祉士受験対策講座の開催

実施時期	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 9. 18	高齢者福祉施設・事業所の現役介護職員のキャリアアップを目的とし、介護福祉士国家試験に向けた受験対策講座を実施。筆記対策を行った。	県総合福祉会館	54人
28. 10. 5			50人
28. 10. 24			51人
28. 11. 6			41人
28. 12. 4			42人
29. 1. 14			39人

⑫ 潜在的有資格者等再就職支援事業の実施

事業概要（会議事項）	訪問箇所数等
離職した有資格の介護職を対象に、福祉人材センターへの登録を促し、福祉人材センターから就職活動に有益な情報提供を行っていくことで再就職を円滑に進める。あわせてアンケート調査も行った。	登録希望者数 7人

⑬ 優良事例の発表

実施時期	事業概要（会議事項）	会場	参加者
29. 2. 24	職員が長く働き続けることができるよう、人材確保や勤務環境改善に積極的に取り組んでいる施設・事業所に事例を発表してもらい、職場環境改善への意識改革を行うきっかけ作りを行った。	県総合福祉会館	72人

1.3 修学資金等貸付事業の実施

(1) 介護福祉士修学資金等貸付事業

資金種類	平成28年度	
	貸付実人数	貸付済額
介護福祉士修学資金	23人	18,840,000円
社会福祉士修学資金	2人	1,800,000円
介護福祉士実務者研修受講資金	72人	9,147,696円
離職介護人材再就職準備金	3人	1,000,000円
計	100人	30,787,696円

(2) 保育士修学資金等貸付事業

資金種類	平成28年度	
	貸付実人数	貸付済額
保育士修学資金	87人	65,064,920円
未就学児保育料	70人	10,855,650円
潜在保育士就職準備金	11人	3,392,000円
保育補助者雇上費	1人	2,011,094円
計	169人	81,323,664円

(3) 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業

資金種類	平成28年度	
	貸付実人数(延べ人数)	貸付済額
生活支援費	5人	2,200,000円
家賃支援費	9人	2,702,400円
資格取得支援費	1人	198,360円
計	11人(15人)	5,100,760円

14 福祉人材の養成

① 介護支援専門員実務研修受講試験の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	受験者	合格者
28.10.2	介護支援専門員実務研修受講試験	介護支援専門員実務研修を受講する前提として、事前に必要な、保健・医療・福祉に関する専門的知識等を有していることを確認する。	茨城大学(水戸キャンパス) 茨城キリスト教大学 流通経済大学	2,441人	280人

② 介護支援専門員実務研修の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会場	修了者
29.1.11	介護支援専門員実務研修	前期1日目(集合研修) ・介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント ・ケアマネジメントのプロセス ・実習オリエンテーション	つくば国際会議場	273人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	修了者
29. 1. 12 ～ 2. 16	介護支援専門員実務研修	前期 2 日目～7 日目（班別研修 3 班×6 日間） <ul style="list-style-type: none"> ・ 自立支援のためのケアマネジメントの基本 ・ 相談援助の専門職としての基本姿勢及び相談援助技術の基礎 ・ 人格の尊重及び権利擁護並びに介護支援専門員の倫理 ・ 利用者、多くの職種の専門職等への説明及び合意 ・ ケアマネジメントに必要な基礎知識及び技術 ・ 介護支援専門員に求められているマネジメント（チームマネジメント） ・ 地域包括ケアシステム及び社会資源 ・ ケアマネジメントに必要な医療との連携及び多職種協働の意義 ・ ケアマネジメントに係る法令の理解 ・ ケアマネジメントの基礎技術に関する実習（3 日間） ・ 見学実習、模擬ケアプラン作成等 	県総合福祉会館	
29. 3. 11 ～ 4. 10		後期 1 日目～6 日目（班別研修 3 班×6 日間） <ul style="list-style-type: none"> ・ 実習振り返り ・ ケアマネジメントの展開 ・ アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習 ・ 研修全体を振り返っての意見交換、講師及びネットワーク作り 		

③ 介護支援専門員運営会議及びワーキング指導者会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 11. 14	介護支援専門員実務研修運営会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実務研修指導日程について ・ 実務研修指導方法について 	県総合福祉会館	26 人
28. 12. 22	介護支援専門員実務研修ワーキングチーム会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実習報告書の査読方法について ・ 実務研修 前期課程指導方法について 	県総合福祉会館	8 人
29. 2. 24	介護支援専門員実務研修ワーキングチーム会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実務研修 後期課程指導方法について 	県総合福祉会館	17 人

15 はんどちゃん人づくり研修等事業の実施

(1) 茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会及びワーキングチーム会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 8. 24	茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会ワーキングチーム会議	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度研修事業実施結果について 平成 28 年度下半期の研修計画について 「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」の来年度以降（中堅者コース等）に向けて 	県総合福祉会館	6 人
29. 3. 14	茨城県はんどちゃん人づくり研修事業協議会	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度社会福祉事業従事者研修事業実績について 社会福祉従事者研修事業に関するアンケート結果報告 平成 29 年度社会福祉事業従事者研修事業の基本的考え方について 平成 29 年度社会福祉事業従事者研修事業計画案について キャリアパス対応生涯研修課程新任職員研修案について 	県総合福祉会館	7 人

(2) 研修事業の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 4. 20 ～21 4. 26 ～27 5. 11 ～12 5. 16 ～17	社会福祉施設等新任職員研修 A・B・C・D	<ul style="list-style-type: none"> 福祉制度の動向 記録の書き方 あいさつ・マナー コミュニケーション・メンタルヘルス 	A・C 県総合福祉会館 B・D 茨城県霞ヶ浦環境科学センター	388 人
28. 5. 23 ～24 6. 15 ～16	カウンセリング研修 A・B	<ul style="list-style-type: none"> カウンセリングの基礎Ⅰ 出会いのこころみ カウンセリングの基礎Ⅱ 聴く実習 	県総合福祉会館	143 人
28. 6. 2	接遇マナー研修	<ul style="list-style-type: none"> 職場生活の基本動作～マナーの大切さ～ 	県総合福祉会館	227 人
28. 7. 6 ～7 7. 13 ～14	リスクマネジメント研修 A・B	<ul style="list-style-type: none"> リスクマネジメントとは リスクマネジメントの全体像 リスクの予測と評価, 対策の策定 組織的にリスク管理を行うポイント リスク対策会議演習, 記者会見演習 	県総合福祉会館 茨城県立青少年会館	166 人
28. 7. 27 ～28	キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース	<ul style="list-style-type: none"> 基軸科目・基礎科目・重点科目・啓発科目の講義と演習 行動指針の策定 キャリアデザインと行動計画の策定 	県総合福祉会館	65 人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 8. 9 ～10	メンタルヘル スケア研修	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスの現状 ・ストレスの要因とストレス反応 ・ラインケア，ラインケアのためのコミュニケーション ・復職復帰の支援，まとめ 	県総合福祉会館	90人
28. 8.22 ～23	コーチングス キル研修	<ul style="list-style-type: none"> ・コーチングとは ・部下の開発レベルと状況対応型リーダーシ ップ ・信頼関係構築のためのコミュニケーション ・コーチングスキルの基本 ・コーチングの実践 ・アクションプランの作成／まとめ 	県総合福祉会館	91人
28. 8.30 ～31 9. 7 ～ 8 9.26 ～27	OJT・マネジメ ント力向上研 修A・B・C	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダー・管理者になる人の心構え ・後輩や部下への指導育成方法 ・職場でのケーススタディ① ・リーダーの人間力向上① ・離職防止に必要なマネジメント ・職場でのケーススタディ② ・リーダーの人間力向上② 	県総合福祉会館	147人
28. 9. 3	社会福祉施設 等職員安全運 転研修	<ul style="list-style-type: none"> ・安全運転の基本，運転適性検査等 ・安全運転に資する研修 	安全運転中央研 修所	32人
28. 9. 5	アクティビテ ィ・ワーカー養 成研修	<ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーションからアクティビティサー ビスへ 	県総合福祉会館	66人
28. 9.13 ～14	研修担当者養 成研修	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉人材育成と職場内研修の必要性 ・職員研修の考え方と推進方法 ・さまざまな研修技法 ・研修ニーズ分析と年度研修計画の策定 ・年度研修計画の策定 ・職場研修担当者の役割と課題 	茨城県霞ヶ浦環 境科学センター	55人
28.10. 6 27	メンタルタフ ネス研修	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション・トレーニング ・行動形成法実技演習 	県総合福祉会館	88人
28.10.14 21	アンガーマネ ジメント研修	<ul style="list-style-type: none"> ・役割理解と期待 ・組織に欠かせないコミュニケーションとは ・アンガーマネジメントの有効活用 ・相手の心情理解 ・ケース分析 ・より良い人間関係のために 	茨城県立健康プ ラザ	93人
28.11.14 ～15	相談援助業務 担当者研修	<ul style="list-style-type: none"> ・相談援助に必要なとされる技術とは ・相談援助の基礎 ・相談援助の実際（1） ・相談援助の実際（2） 	茨城県職業人材 育成センター	91人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
28. 11. 24 ～ 25 11. 29 ～ 30	クレーム対応 力強化研修 A・B	・ ピンチをチャンスに～クレーム対応の秘訣～ ・ 原因追究／解決策提示／職場内における活用 ・ 職場における「クレーム対応」体制の構築	茨城県霞ケ浦環 境科学センター 茨城県保健衛生 会館	106 人
28. 12. 22	生活対応力向 上研修	・ なぜ福祉職員は、生活に関する知識が必要 なのか ・ 生活援助・支援，生活指導等をする前に知 っておくこととは ・ 接遇・マナーの演習	県総合福祉会館	98 人
29. 1. 25 ～26	業務改善手法 入門研修	・ 業務改善とは ・ 4つの視点チェックシート ・ 情報共有の仕組み ・ 叱り方，チームワークづくり	県総合福祉会館	89 人
29. 1. 30	発達障害セミ ナー	・ 「子どもの行動には理由がある」 発達障害の子どもの特徴	県総合福祉会館	112 人
29. 2. 1 ～2	ファシリテー ション研修	・ ファシリテーションで『響きあうチーム』 を実現しよう！	県総合福祉会館	70 人
29. 2. 8	保育担当職員 研修	・ 魔法の手遊びから深めるコミュニケーション	県総合福祉会館	114 人
29. 2. 23	社会福祉施設 等給食担当職 員研修	・ 食事アセスメントの方法と活用 —食事計画に生かす—	県総合福祉会館	161 人
29. 2. 24	社会福祉法人 管理・代表者等 研修	・ これからの社会福祉法人に不可欠な“ミッ ション経営”実践戦略とは	県総合福祉会館	206 人
29. 3. 2	社会福祉施設 等看護職員研 修	・ 高齢者施設におけるターミナルケアの考え 方とその実際	県総合福祉会館	161 人
29. 3. 10	公開セミナー	・ 共感力を高める広報	県保健衛生会館	84 人

16 茨城わくわくセンター事業

(1) 生きがいと健康づくりに関する事業の実施

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
28. 4 ～ 29. 3	元気シニアバンク事業	元気シニアバンクに登録した「茨城シニア マスター」の利用仲介を行った。	県内全域	登録 193 利用 269
28. 4 ～ 29. 3	いばらきねんりんスポ ーツ(交流)大会	ねんりんピック全国大会の各競技種目の 選手選考会を種目団体に助成し開催した。 選考会実施種目(15種目)	県堀原運動公園 外	
28. 5 ～ 29. 1	わくわく元気アップ講 座開催事業	生きがいと健康づくりをテーマに講座(総 合講座と選択講座(絵画，園芸)の組合せ) を開催した。年間 20 回	県総合福祉会館 外	54 人
28. 4 ～ 29. 2	「セカンドライフ」応 援事業	サラリーマン OB 等の生きがいづくりを応 援するため本センター会員を対象として県 内外の名所旧跡見学や自然探訪などをおこ なした。	高尾山外	261 人

実施時期	事業・会議名	事業概要(会議事項)	会 場	参加者
28. 5 ～ 28. 12	わくわくニュースポーツ推進員養成講習会	県レクリエーション協会の協力を得て、11種目のニュースポーツについて推進員を養成した。開催日数 1期・2期各10日間	県堀原運動公園外	1期21人 2期15人
28. 10. 11	いばらきねんりんスポーツ大会	各市町村のチームを一堂に集めて、ねんりんピック全国大会の予選会を兼ねた大会を開催した。ゲートボール等5種目	笠松運動公園	約1,300人
28. 10. 14 ～18	全国健康福祉祭選手等派遣事業	第29回全国健康福祉祭ながさき大会(10/15～10/18)へ、19種目について本県選手団を派遣した。	総合開会式 長崎県立総合運動公園	153人
29. 1. 28 ～2. 3	いばらきねんりん文化祭開催事業	日本画、洋画、工芸、彫刻、書、写真の6部門の入選作品等657点を展示するとともに、児童の描いたお年寄りの絵を募集し、入賞作品42点を表彰・展示した。 茨城シニアマスターによるミニコンサートも実施した。	県立県民文化センター	2,573人 (入場者)
29. 2. 17	全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会関東甲信越ブロック会議(本県当番)	・基調説明 ・協議 ・幹事会報告 ・第30回全国健康福祉祭あきた大会について	都道府県会館	20人

(2) 生きがいと健康づくりに関する助成事業の実施

名 称	補助額	補助先	補助箇所数
「高齢者はつらつ百人委員会」活動事業費補助金	3,500,000円	高齢者はつらつ百人委員会	5地域委員会
ニュースポーツ体験教室開催助成金	300,000円	NPO法人わくわくニュースポーツクラブ	3地域

(3) 総合情報誌「わくわくライフいばらき」の発行

高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報等を掲載した情報誌を年4回発行した。

- ア 発行日 6月25日、9月25日、12月25日、3月25日
- イ 発行部数 各10,000部
- ウ 配布先 関係団体、公民館、病院、理美容店、わくわくサポーター等

1.7 「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン」の進行管理

(1) 評価推進チームの設置及び開催

役職員を構成員とする評価推進チームを設置して、「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン」の中間評価を行い、実施項目ごとの評価を行い、課題整理、対応策、今後の事業の方向性を示した。

開催日：3月23日、24日

(2) 第4次茨城県地域福祉活動推進プラン進行管理等の印刷

「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン進行管理」(平成27年度)、別冊「第4次茨城県地域福祉活動推進プラン実施計画」(平成28年度)を印刷(各180部)し、関係機関・団体等へ配布した。

18 全国・関東ブロック会議への参加

(1) 本県当番県

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 7. 22	関東ブロック都県指定都市社会福祉協議会常務理事・事務局長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情勢報告 ・ 協議 ・ 報告 	つくば市「オークラフロンティアホテルつくば」	32人 本会から 7人
28.10. 4 ～ 5	第31回関東ブロック児童養護施設職員研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調講演・シンポジウム「これからの社会的養護を担う人材は今、何を考え、取り組む時なのか」 ・ 分科会 	ホテルレイクビュー水戸	319人 本会から 5人
28.11.12 ～13	第61回全国里親大会茨城大会・第62回関東甲信越静里親研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明「社会的養護の推進に向けて」 ・ 記念講演「私が歩んできた道」 ・ 分科会 	茨城県立県民文化センター	676人 本会から 5人

(2) 会議への参加

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 4. 13 ～14	福祉人材情報システム研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明「福祉人材センター・バンクの業務と無料職業紹介事業 ・ 説明「福祉人材情報システム（COOL システム）の概要」 ・ 説明・演習「事業所・求人情報管理に関する操作」 ・ 説明・演習「求職者情報管理に関する操作」 ・ 説明・演習「求職者向け機能に関する操作／その他管理・操作に関する事項」 ・ 説明「セキュリティ対策」 	東京都「全社協」	本会から 2人
28. 4. 19	福祉人材センター・バンク所長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明①・② ・ 重点事項説明 ・ 実践発表「中高年齢層の介護職としての活用に向けた取り組みについて」 ・ 情報交換 	東京都「全社協」	本会から 2人
28. 4. 25 ～ 26	都道府県・指定都市社協部・課・所長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明Ⅰ「地域福祉施策の動向」 ・ 行政説明Ⅱ「社会福祉法改正について」 ・ 基調報告「地域福祉施策の再編成と社会福祉協議会」 ・ 担当別会議Ⅰ ・ 担当別会議Ⅱ ・ 担当別会議Ⅲ ・ 災害ボランティア等に関する情報共有会議 	東京都「全社協」	本会から 4人
28. 4. 26	都道府県・指定都市社協ボランティア・市民活動センター所長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明「市区町村社協ボランティア・市民活動センター強化方針2015」 ・ 説明「ボランティア全国フォーラム2016」 ・ 説明「活動支援の強化に向けて」 ・ 情報交換・グループ討議 ・ 報告「平成28年度災害ボランティアセンター運営者研修開催地」 	東京都「全社協」	本会から 1人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 5. 19 ～20	全国健康福祉祭担当 係長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ねんりんピック長崎 2016 について ・ねんりんピック秋田 2017 について ・ねんりんピック富山 2018 について ・総合開・閉会式会場等視察 	長崎県「長崎県 総合福祉センタ ー」外	本会から 1人
28. 5. 30 ～31	福祉人材センター職 員研修（業務・法令 理解編）	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉人材センター・バンクにおける無料 職業紹介業務の流れと相談対応のポイン ト 	東京都「全社協」	本会から 2人
28. 6. 6	静岡県福祉の就職フ ェア事前研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡県福祉人材センターが実施する就職 フェア事前研修会視察 	静岡県「グラン シップ」	本会から 2人
28. 6. 9 ～10	第1回社会福祉協 会活動全国会議	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明「地域福祉施策の動向と社協 への期待」 ・基調説明「社会福祉協議会をめぐる動 向と取り組み課題」 ・シンポジウム「新たな時代に対応した 福祉の提供ビジョンとこれからの地域 福祉」 ・分科会 1 地域における総合相談・生活 支援体制づくり ・分科会 2 住民主体の地域包括ケアシ ステムの推進～新たな地域支援事業へ の取り組みを通して～ ・分科会 3 社会福祉法人・福祉施設との 協働による地域の公益的な活動の推進 	東京都「全社 協・灘尾ホール」	本会から 4人
28. 7. 2	静岡県福祉の就職& 進学応援フェア（東 部地区）	<ul style="list-style-type: none"> ・静岡県福祉人材センターが実施する就職 &進学応援フェア視察 	静岡県「プラザ ヴェルデ」	本会から 3人
28. 7. 4	第1回全国明るい長 寿社会づくり推進機 構連絡協議会総会	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック幹事交代報告 ・全推連平成 27 年度事業報告・決算報告 ・28 年度事業の実施状況 ・2 年間の取り組みに関するとりまとめ報告 ・講演「おたがいさまコミュニティの作り 方」 	東京都「メルパ ルク東京」	本会から 1人
28. 7. 7 ～ 8	第 57 回関東ブロッ ク保育研究大会	<ul style="list-style-type: none"> ・大会運営委員会 ・行政説明 ・記念講演「ウキウキミニライブ」 ・分科会 	神奈川県「湯本 富士屋ホテル」 他	本会から 3人
28. 7. 14 ～15	第 53 回関東ブロッ ク郡市区町村社協職 員合同研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・基調講演 「ラブ・ラフ・ライフ」 ・第 5 分科会 繋がりをつくる～輝くふくしのネットワーク～ ・分科会報告会 ・記念講演 「地域とともに～魚沼の食と文化を伝える～」 	新潟県「NASPA ニ ューオータニ」	本会から 1人
28. 7. 16	福祉のしごと就職フ ェア・in ちば	<ul style="list-style-type: none"> ・「福祉のしごと就職フェア・in ちば」開 催時の相談コーナー設置協力及び相談対 応 	千葉県「幕張メ ッセ」	本会から 2人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 7. 20 ～21	マッチング機能強化 研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明「本研修のねらいとキャリア支援専門員等のマッチング担当者の役割」 ・ 実践発表「マッチング担当職員が押さえておくべき取組のポイント」「福祉人材の確保・採用・定着を促進するために福祉人材センターがすべきこと」 ・ グループディスカッション 	東京都「全社協」	本会から 2人
28. 8. 9 ～ 10	全国福祉教育推進セ ミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明「地域福祉の現状と福祉教育の果たす役割」 ・ 基調講演「サービスラーニング入門～サービスラーニングとは？そして今なぜサービスラーニングが必要なのか～」 ・ シンポジウム「サービスラーニングを通して市民性を育む」 ・ 分科会「防災と福祉教育」ほか 	東京都「全社協」	本会から 1人
	都道府県等福祉教育 担当者連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事例共有「地域ぐるみによる福祉教育の展開」ほか ・ グループディスカッション 各社協の取組みについての情報共有 		
28. 8. 24	都道府県・指定都市 社協地域福祉推進担 当部・課長会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明「社会福祉法人制度改革について」 ・ 基調説明「社会福祉法人制度改革への取り組みと社協をめぐる諸課題」 ・ 説明「法人社協モデル定款改正案について」 ・ グループ協議 	東京都「全社協」	本会から 2人
28. 8. 25 ～26	社会福祉研修実施機 関代表者連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明「福祉の動向と人材確保対策等の課題」 ・ 基調報告「福祉介護人材の確保・定着と社会福祉研修」 ・ 報告・協議①「介護職員実務者研修通信課程の実施状況」 ・ 報告・協議②「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程の実施状況」 ・ 分散会 	広島県「広島国 際会議場」	本会から 1人
28. 9. 13 ～14	福祉人材センター全 国連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明「厚生労働省 社会・援護局 福祉基盤課」 ・ 行政説明「厚生労働省 老健局総務課」 ・ 行政説明「厚生労働省 雇用均等・児童家庭局保育課」 ・ 福利厚生センター事業について ・ 福祉人材センター事業の推進について ・ 実践発表 1「きょうと福祉人材認証制度」 ・ 実践発表 2「小規模事業所等人材育成支援事業」・「シニア世代介護職場就労支援事業」 	東京都「全社協」	本会から 1人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28.10.26 ～27	福祉人材センター・ バンク基幹職員会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義1「労働力需給の推計」 ・ 講義2「女性の就業促進に係わる課題について」 ・ 講義3「広告・宣伝講座」 ・ 講義4「わが国における外国人労働者に係る問題について」 ・ 講義5「福祉施設・事業所への支援について」 ・ 説明「離職介護福祉士等届出制度対応システム開発及びそれに伴う福祉人材情報システムの大規模改修について」 	東京都「全社協」	本会から 2人
28.11.5 ～6	ボランティア全国フ ォーラム2016	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調講演 「ボランティア・市民活動の未来～社会 変革とボランティア・市民活動の変遷～」 ・ トークセッションⅠ 「ボランティア・市民活動はどこへ歩む のか～これまでの歩みと次への一歩～」 ・ トークセッションⅡ 「明日への学び～2日目の分科会へのバトン～」 ・ 第1分科会 「まちの元気はみんなでつくる～多様な 協働が生み出す地域力～」 ・ 第2分科会 「ボランティアへのやる気を起こす“スイッチ”を探そう ～福祉教育・市民教育の視点から考える～」 ・ 第3分科会 「非営利組織を育てる財源について考えよう ～出し手と受け手の「思い」をひとつに～」 ・ 分科会共有 	東京都「国立オ リンピック記念 青少年総合セン ター」	本会から 3人
28.11.12 ～13	第3回生活困窮者自 立支援全国研究交流 大会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調鼎談「生活困窮者支援が切り拓く もの～制度見直しに触れて～」 ・ 国会議員編「政治の力で生活困窮者支 援を支える」 ・ 自治体編「困窮者支援で今こそ自治体 政策転換」 ・ 特別講演「希望学から考える困窮者支 援」 ・ 徹底討論「孤立させず、地域でつなぎ ささえるには」 ・ 分科会3「地域でともに生きる！子ど も・若者支援」 ・ 分科会10「神奈川の市民参加によるネ ットワーク型支援の課題と可能性」 	川崎市教育文化 会館・慶應義塾 大学日吉キャン パス	本会から 1人
28.11.13	福祉のしごと就職フ ェア・in ちば	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「福祉のしごと就職フェア・in ちば」開 催時の相談コーナー設置協力及び相談対 応 	千葉県「幕張メ ッセ」	本会から 2人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 11. 17 ～18	秋季関ブロ都県・指 定都市社協組織・ボ ランティア業務担当 者研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体会Ⅰ 「平成 28 年度春季部・課長会議の報告」 ・ 基調説明 「地域福祉を取り巻く情勢と社会福祉協 議会の取り組み」 ・ 分科会Ⅰ 情報交換 テーマ1「地域包括ケアシステムの構築」 テーマ2「生活困窮者支援の取り組み」 ・ 分科会Ⅱ 情報交換 テーマ3「災害ボランティア活動の促進」 テーマ4「これからの福祉教育のあり方」 ・ 全体会Ⅱ 分科会報告・事務連絡 ・ グループワーク① 「地域包括ケアシステムの構築」 ・ グループワーク② 「生活困窮者支援の取り組み」 ・ グループワーク③ 「災害ボランティア活動の促進」 ・ 全体会Ⅲ グループワークの発表 ・ 全体会Ⅳ まとめ、次年度への引き継ぎ事項の確認等 	静岡県「浜松市 福祉交流センタ ー」	本会から 4人
28. 12. 4	ふれあい・いきいき サロン全国研究交流 会 in 埼玉	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調講演「笑顔いっぱい居場所つくり を目指して～これから期待されるサロン活 度とは～」 ・ 活動発表（ポスターセッション） ・ 講演「誰でもできる“音がく健康塾”の つくり方～高齢者を元気に！認知症予防プ ロジェクト～」 ・ 分科会 ・ まとめ 	埼玉県「彩の国 すこやかプラ ザ」	本会から 1人
28. 12. 5	保育士・保育所支援 センター等実施福祉 人材センター連絡会 議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明「保育分野の現状と取組につい て」 ・ 「事前課題」報告 ・ 協議・情報交換「保育士・保育所支援セ ンター事業実施上の課題と改善策につい て」 ・ 全体発表・まとめ 	東京都「全社協」	本会から 2人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 12. 7 ～ 8	第2回災害ボランティアセンター運営者研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調説明 「災害ボランティアセンター運営者研修のねらい」 ・ 基調シンポジウム 「何のため・誰のための災害ボランティアセンターか～あらためて災害ボランティアセンターを考える～」 ・ 講義・ワーク 「ボランティアの気持ちを最小限に、災害VCの手間を最小限にする情報発信」 ・ 基調講義 「運営者に求められる力」 ・ 情報提供／情報交換 「災害ボランティア活動を支援するネットワークと人・もの・資金①」 ・ 情報提供 「災害ボランティア活動を支援するネットワークと人・もの・資金②」 ・ ワーク 「多様なニーズに対応する災害ボランティアセンター」 ・ 振り返り・総括（まとめ） 「地域実践に向けた振り返り～研修で学んだことを活かすために～」 	長野県「信州松代ロイヤルホテル」	本会から 3人 (うち 1人小美玉市社協からの研修生)
28. 12. 13 ～14	社協ボランティア・市民活動センター担当職員研究セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調説明 ・ 行政説明 「地域共生社会の実現に向けた取り組みと、社協VCへの期待」 ・ シンポジウム 「『社協ボランティア・市民活動センター』の原点を知る」 ・ グループディスカッション 「『社協ボランティア・市民活動センター』の職員である私たちは、これから社協VCの活動として何を大切にすべきか」 ・ 第2分科会 「新しい地域支援事業とボランティア・市民活動～「有償」「サービス」と「ボランティア」「お互い様」を考える～」 	東京都「全社協」	本会から 1人
29. 2. 2	平成28年度都道府県・指定都市社会福祉協議会生活困窮者自立支援事業担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明「生活困窮者自立支援制度をめぐる状況と今後の展開について」 ・ ミニシンポジウム「『生活困窮者自立支援のあり方等に関する論点整理のための検討会』の議論から見えてきたもの～社協の役割と課題～」 ・ 討議「生活困窮者自立支援の推進と社協の果たすべき役割」 	東京都「全社協」	本会から 1人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
29. 2. 21	第2回社会福祉協議会活動全国会議	<ul style="list-style-type: none"> 行政説明「地域福祉施策の動向～『我が事・丸ごと』地域共生社会構築に向けた取組を中心に～」 基調説明「社会福祉協議会をめぐる動向と取り組み課題」 パネルディスカッション「地域福祉施策の再編と住民主体の地域づくり～制度改革をどのように地域福祉に活かしていくか」 	東京都「全社協」	本会から 3人
29. 2. 23	第2回全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会総会	<ul style="list-style-type: none"> 厚労省説明 全推連平成29年度事業計画・収支予算(案) 第30回全国健康福祉祭あきた大会概要説明 第31回全国健康福祉祭とやま大会概要説明 長寿社会開発センター事業説明 講演「いきいきとした高齢社会のためのアンケート調査」 	東京都「メルパルク東京」	本会から 1人
29. 3. 7 ～8	新福祉人材情報システム操作説明会	<ul style="list-style-type: none"> 説明・操作演習「平成28年度福祉人材情報システム」 	東京都「戸山サンライズ」	本会から 3人

19 新たな福祉ニーズへの対応

(1) 生活困窮者自立支援法への対応

① 会議の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 4. 28	「制度の狭間の課題についての勉強会」	<ul style="list-style-type: none"> 協議「今後の勉強会の方向性について」 情報交換 	県総合福祉会館	17人
28. 6. 22	「制度の狭間の課題についての勉強会」	<ul style="list-style-type: none"> 協議「会の活動内容、具体的目的について」 近況報告、情報交換 	県総合福祉会館	17人
28. 7. 22	ツナガルねっといばらき（旧「制度の狭間の課題についての勉強会」）	<ul style="list-style-type: none"> 近況報告、情報交換 協議「連絡方法・活動の方向について」 	県総合福祉会館	15人
28. 8. 8	平成28年度学習支援事業実施（予定）機関の連携会議	<ul style="list-style-type: none"> 実践発表（つくばみらい市社協・ひまわり会・社会福祉法人親愛会・NPO法人NGO未来の子どもネットワーク） 情報交換会 	県総合福祉会館	61人
28. 9. 28	ツナガルねっといばらき	<ul style="list-style-type: none"> 説明、協議「facebookの活用について」 説明②「『生きづらさ』を持つ人が地域で暮らし続けるためのネットワーク作り」について 協議②「ツナガルねっといばらき」方針について 情報交換 	県総合福祉会館	16人

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
29. 1. 16	「食のセーフティネット拡充検討会議」	<ul style="list-style-type: none"> ・ ミニレクチャー（フードバンク茨城 大野理事長） ・ 対談（フードバンク茨城 大野理事長，水戸市社協 塚本係長） ・ グループワーク「食のセーフティネットを拡充する上で必要なこと」 	県立健康プラザ	39人
29. 3. 4 3. 12 3. 19	フードバンク・セミナー（3回開催）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明「フードバンクとは」 ・ 協議「県央地域の拠点確保に必要なこと」 	県民文化センター 県立健康プラザ フードバンク茨城牛久事務所	延 89人
29. 3. 24	平成 28 年度就労準備支援に係る自立相談支援機関等の連携会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報提供「生活困窮者等の就農訓練事業について」（県社協生活支援部） ・ 説明「いばらき生活支援事業」（社会福祉施設経営者協議会事務局） ・ 事業発表（一般社団法人アイネット 浅沼理事長，グッジョブセンターみと 石関センター長，株式会社 Remember 前川代表取締役） 	県民文化センター	29人

② 市町村社協への実施状況調査

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場
29. 3	平成 29 年度にむけた生活困窮者自立支援事業の実施状況調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 29 年度にむけた生活困窮者自立支援事業の実施状況についてのアンケート調査 	県内福祉事務所 市町村社協

（2）福祉未来創造会議の実施

水戸市内の関係施設に対し，地域貢献に関するアンケートの結果報告を行った。

また，学識経験者，施設，社協，地域住民で構成された福祉未来創造会議を開催し，モデル地区である双葉台地区の住民向けアンケートの分析結果報告，施設向けの地域貢献に関するアンケートの分析結果報告を行った。

（3）県内避難者への支援

① 戸別訪問

訪問世帯件数 428 件 / 面談世帯件数 148 件 / 面談人数 172 人

② 避難者交流会等への参加

- ・ つくば市自主避難者交流会（7/26 本会から 2 人参加）
- ・ 神栖市広域避難者交流会・相談会（10/29 本会から 1 人参加）

③ 避難者支援に関わる団体等との会議・情報交換

- ・ 水戸市情報交換会（7/12 本会から 3 人参加）
- ・ 千葉県社会福祉協議会復興支援員交流会（9/27 本会から 3 人参加）
- ・ 結城市・筑西市情報交換会（11/15 本会から 3 人参加）
- ・ 浪江町復興支援員との情報交換会（11/17 本会から 2 人参加）
- ・ 生活支援相談活動連絡会議・福島（2/16 本会から 2 人参加）

- ・「ふうあいねっと」との連携（主催会議等への参加）
- ・総会（7/13 本会から1人参加）
- ・福島バスツアー（10/1 本会から2人参加）
- ・会議（11/24 本会から2人参加）
- ・東日本大震災6年特別企画・ひたちなか市（3/11 本会から2人参加）

④ 参加した研修・情報交換他

- ・福島県教育委員会派遣教員との情報交換会・水戸（6/26 本会から3人参加）
- ・茨城県避難者支援担当課連絡会議・県庁（7/11 本会から2人参加）
- ・福島県復興支援員研修及び情報交換会・福島（11/29, 3/1 本会から2人参加）
- ・復興支援員合同勉強会（2/7 埼玉, 2/13 東京 本会から2人参加）

⑤ 福島県復興支援員運営協議会の開催

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会場	参加者
28. 12. 13	第1回福島県復興支援員運営協議会	報告事項 （1）福島県の避難者支援施策等の説明 （2）4月からの活動状況報告 協議事項 （1）戸別訪問の課題等への対応方法 （2）その他	県総合福祉会館	14人
29. 3. 7	第2回福島県復興支援員運営協議会	1) 平成29年度福島県復興支援員事業について 2) 福島県の避難者支援施策等の説明 3) 11月からの活動状況報告 4) 戸別訪問の課題等への対応方法	県総合福祉会館	16人

20 総合福祉会館の運営

（1）総合福祉会館の管理運営に関する業務

茨城県総合福祉会館の適正かつ効率的な管理運営に努めた。

① サービスの向上

サービス向上を図るため、月3回程度、主催者および利用者に対し、アンケートを実施した。

また、総合福祉会館ホームページ上での駐車場混雑予測情報の提供、公衆無線LANの整備などを実施し、アンケート結果に基づいて利用者へのサービスの向上に努めた。

② 施設の利用率の向上

直前のキャンセルを防ぐため、利用予定日の迫った利用予約者への電話連絡等を積極的に実施した。

③ 総合福祉会館入居団体等連絡会の開催

実施時期	内容	会場	参加団体
28. 11. 28	・27年度施設利用状況報告 ・予約方法等 ・情報交換	総合福祉会館3階 多目的ホール	21団体

④ 施設利用状況

ア 施設利用状況（年間利用可能日数 359 日）

利用状況 会議室等	利用団体数（貸出件数）			貸出日数	利用人数	使用回数	稼働率（%）
	福祉	一般	計（回）				
コミュニティホール	131	147	278	242	39,538	494	45.9
楽屋	145	165	310	258	3,688	523	48.6
大研修室	302	61	363	306	27,484	751	69.7
中研修室	274	187	461	319	16,415	720	66.9
小研修室A	247	266	513	334	9,088	783	72.7
小研修室B	187	376	563	343	3,818	737	68.4
多目的ホール	231	321	552	335	16,301	758	70.4
高齢者研修室	120	323	443	312	9,292	553	51.3
ギャラリー	53	118	171	173	19,115	172	47.9
その他					5,626		
合計	1,690	1,964	3,654	2,622	150,365	5,491	60.2

イ 使用料徴収状況

（単位：円）

項目	福祉	一般	合計額
施設使用料	3,432,000	10,472,130	13,904,130
設備使用料	2,914,700	5,140,750	8,055,450
合計	6,346,700	15,612,880	21,959,580

⑤ 防災訓練

茨城県総合福祉会館消防計画に基づいて、防火管理連絡会を設置した。また、自衛消防隊を編成して消防訓練を行った。

	期 日	内 容	参加者
救命措置訓練	28.10.12	・心肺蘇生 ・AED操作 ・傷病者発見からの手順 など	29名
総合消防訓練	29.3.6	自衛消防隊を組織して、通報連絡、初期消火及び避難誘導等の訓練を実施	100名

⑥ 施設および附属施設の維持管理に関する業務

18 業務について委託契約を締結し、施設の維持管理に努めた。

(2) イベントの開催

① 県民サロンコンサートの実施

期 日	内 容	出演者	入場者数
28. 4. 26	フラ&ハワイアン	AOI アイランダース	60名
28. 5. 25	ピアノ連弾	コンフォート	40名
28. 6. 1	フラ&ハワイアン	メモリーズ・フラマーリエ	50名
28. 6. 21	ソプラノ・ピアノ	中川治恵・中村理似・ 川成香澄	40名
28. 7. 1	箏・唄・ピアノ	ルネッサンス雅	70名
28. 8. 29	ギター・マンドリン・パーカッション	ともしびジョイ	20名
28. 9. 1	フルート&ピアノ	ゆりあミュージック	30名
28. 10. 4	大正箏	柴田音楽教室	85名
28. 10. 28	ソプラノ・ピアノ	長谷川陽子・田山仁美	50名
28. 11. 15	ハーモニカ	パルモニカ水戸	95名
28. 11. 25	ギター演奏	マルバギタークラブ	136名
28. 12. 2	合唱	はあーもに一の会	80名
29. 1. 31	コーラス・アカペラ	河和田幼稚園 アンサンブル愛	80名
29. 2. 17	ポップス・ハワイアン	ワンマンバンド クライシーア	150名
29. 3. 23	フルート・ソプラノ・サクソ	栗原弘文	40名
29. 3. 30	ソプラノ・ピアノ	山崎由美子・山崎奈々・内田陽子	80名

2.1 平成28年熊本地震への対応

平成28年4月に発生した熊本地震に対し、本会として次のとおり被災地を支援した。

(1) 貸付金業務への職員派遣

生活福祉資金貸付制度による緊急小口資金特例貸付業務等への対応について全社協からの要請に応じ、次のとおり職員を派遣した。

○期 間 5月15日(日)～20日(金)

○派 遣 先 熊本県南阿蘇村社会福祉協議会

○派遣職員 本会職員1名、市社協職員1名

(2) 災害ボランティアセンターへの職員派遣

全社協からの要請を受け、益城町社会福祉協議会へ次のとおり職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営を支援した。

【1回目】

○期 間 6月26日(日)～7月2日(土)

○派遣職員 本会職員2名、市社協職員3名

【2回目】

○期 間 7月28日(木)～8月2日(火)

○派遣職員 本会職員2名、市社協職員3名

(3) 募金活動の実施

被災地社会福祉協議会の活動を支援するため、募金箱を設置して支援金の募集を行った。

- 設置期間 4月22日(金)～6月25日(土)
- 設置場所 本会2階事務所入口、本会が主催する会議・研修会の受付
- 送金 益城町社会福祉協議会へ38,101円を送金

(4) 見舞金の送付

災害ボランティアセンターを設置した熊本県社会福祉協議会及び大分県社会福祉協議会に対し、センター運営に活用していただくため、見舞金を送金した。

送金先	金額
熊本県社会福祉協議会	200,000円
大分県社会福祉協議会	100,000円

2.2 茨城県運営適正化委員会事業

(1) 委員会及び委員の構成

- ① 運営適正化委員会委員選考委員会 構成委員 6人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城大学	松村直道	公益
茨城県民生委員児童委員協議会	鯨井登美子	公益
茨城県老人クラブ連合会	伊藤達也	利用者
茨城県手をつなぐ育成会	矢野清	利用者
茨城県社会福祉施設経営者協議会	前島守雅	提供者
古河市社会福祉協議会	宇都木征一	提供者

- ② 運営適正化委員会 構成委員 8人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋山安夫	公益(法律)
茨城県筑西保健所 (H28. 8.24から)	茂手木甲壽夫	公益(医療)
茨城県社会福祉士会	竹之内章代	公益
流通経済大学	村田典子	公益
認知症の人と家族の会茨城県支部	柏木とき江	利用者
茨城県精神保健福祉会連合会	兼清紀郎	利用者
茨城県老人福祉施設協議会	古谷博	提供者
茨城県心身障害者福祉協会	中山洋一	提供者

- ③ 運営適正化委員会 運営監視小委員会 構成委員 8人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋山安夫	公益(法律)
茨城県筑西保健所 (H28. 8.24から)	茂手木甲壽夫	公益(医療)
茨城県社会福祉士会	竹之内章代	公益
流通経済大学	村田典子	公益
認知症の人と家族の会茨城県支部	柏木とき江	利用者
茨城県精神保健福祉会連合会	兼清紀郎	利用者
茨城県老人福祉施設協議会	古谷博	提供者
茨城県心身障害者福祉協会	中山洋一	提供者

④ 運営適正化委員会 苦情解決小委員会 構成委員 4人 (敬称略)

構成委員の所属等	氏名	属性(提供者・利用者・公益の別)
茨城県弁護士会	秋山安夫	公益(法律)
茨城県筑西保健所 (H28. 8.24 から)	茂手木 甲壽夫	公益(医療)
茨城県社会福祉士会	竹之内 章代	公益
流通経済大学	村田典子	公益

(2) 会議・研修会の開催

① 運営適正化委員会

実施時期	会議事項	会場	参加者
28. 4. 22	・平成27年度福祉サービス苦情解決事業実績について報告	県総合福祉会館	7人
28. 8. 26	・委員改選後初会合 ・委員長, 委員長代理の選出, 各小委員会委員の指名	県総合福祉会館	7人

② 運営適正化委員会 運営監視小委員会

実施時期	会議事項	会場	参加者
28. 4. 22	・日常生活自立支援事業実施状況報告 ・新規利用者及び契約解除の状況報告 ・契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	7人
28. 6. 17	・日常生活自立支援事業実施状況報告 ・新規利用者及び契約解除の状況報告 ・契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	7人
28. 8. 26	・委員長, 副委員長の選出 ・日常生活自立支援事業実施状況報告 ・新規利用者及び契約解除の状況報告 ・契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	7人
28. 10. 21	・日常生活自立支援事業実施状況報告 ・新規利用者及び契約解除の状況報告	県総合福祉会館	8人
28. 12. 16	・新規利用者及び契約解除の状況報告 ・契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	6人
29. 2. 24	・日常生活自立支援事業実施状況報告 ・新規利用者及び契約解除の状況報告 ・契約締結審査状況報告	県総合福祉会館	6人

③ 運営適正化委員会 苦情解決小委員会

実施時期	会議事項	会場	参加者
28. 4. 22	・苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	3人
28. 6. 17	・苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	3人
28. 8. 26	・委員長, 副委員長の選出 ・苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	3人
28. 10. 21	・苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	4人
28. 12. 16	・苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	3人
29. 2. 24	・苦情相談事例の検討・報告	県総合福祉会館	3人

④ その他の会議・研修会

実施時期	事業・会議名	事業概要（会議事項）	会 場	参加者
28. 7. 15	運営適正化委員会事業研究協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政説明 厚生労働省・社会援護局 ・ 講義 明治大学法科大学院教授 ・ 実践報告 ・ グループ協議 	東京都「全社協」	本会から 1人
28.10. 7	関東甲信越静ブロック運営適正化委員会委員長等連絡会、相談員等連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協議 <ul style="list-style-type: none"> ① 重大な法令違反がある場合の政令指市都市や中核市との関係について ② 苦情解決事業の対象範囲について ③ 社会福祉法改正に伴う運営適正化委員会事業の取り組みについて ・ 情報交換 <ul style="list-style-type: none"> ① 社会福祉法の改正に伴う第三者委員の選任について ② 都・県・市町村行政に対する提言・要望等について ③ 行政指導が必要と認識した場合、文書による指導を依頼しているか ④ 管轄している行政に意見を求めたケースについて ⑤ 改正個人情報保護法に際し、規程やマニュアルの変更等について ⑥ あっせん案を具体的に作成した事例について ⑦ 相談や苦情を受けている事務局職員のスーパーバイズについて ⑧ 苦情相談機関や苦情相談事業等と協働した取り組みについて ⑨ 苦情解決合議体における協働方法について ⑩ 運営適正化委員会委員の費用弁償について ・ 各都県苦情相談員間の情報交換 	東京都「飯田橋セントラルプラザ」	本会から 3人
29. 2. 24	運営適正化委員会連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営適正化委員会の役割について ・ 運営適正化委員会における苦情受付・解決状況について ・ 運営適正化委員会に寄せられる苦情について ・ 意見交換 	県総合福祉会館	19人
29. 3. 3	福祉サービス苦情解決研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演「社会福祉施設における苦情対応と権利擁護」 	ひたちなか市文化会館	488人

(3) 広報・啓発事業

① ポスターの配布

広報・啓発用ポスターを県内の各社会福祉施設、各市町村社協等へ随時配布した。

② パンフレットの配布

広報・啓発用パンフレットを県内の各社会福祉施設、各市町村社協等へ随時配布した。

③ 資料の配布

「第三者委員の役割と活動」を県内の各社会福祉施設、各市町村社協等へ随時配布した。

④ 広報誌への掲載等

いばらきの社会福祉 第302号（平成28年6月25日発行）

第304号（平成29年1月15日発行）

特別号（平成28年10月1日発行）に掲載

(4) 巡回指導事業

県内の福祉サービス事業所を訪問して、次のことを行った。

- ① 事業所における苦情解決事業の取り組み状況と第三者委員の設置状況の把握
- ② 苦情解決事業に関する協議
- ③ 苦情解決事業に関する関係資料集を持参して、苦情解決体制の設置がされていない事業所には、施設等の最低基準を説明して設置を働きかけた。
- ④ 運営適正化委員会の周知

巡回指導実績

平成 29 年 2 月：障害 1 件，保育 3 件
3 月：高齢 1 件，保育 5 件

(5) 福祉サービス利用援助事業実施状況調査事業

県内福祉サービス利用援助事業を実施している基幹的社協に対し、事業実施状況の調査を実施した。

訪問調査 日立市社協，石岡市社協，常陸太田市社協，高萩市社協，北茨城市社協，つくば市社協，
かすみがうら市社協，つくばみらい市社協，東海村社協，美浦村社協，阿見町社協
書面調査 水戸市社協外 43 市町村社協

(6) 受理した苦情案件の概要

- ① 受理した苦情の件数等

受付件数（月別，受付方法別） ※「その他」は，問い合わせ・相談等，苦情に至らなかった件数

	受 付 方 法							
	来 所		書 面 ・ 電 話 等		そ の 他		計	
	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他
4 月			6	1			6	1
5 月	1		8				9	0
6 月			3				3	0
7 月			5				5	0
8 月			6				6	0
9 月			7	1			7	1
10 月			4	1			4	1
11 月			6				6	0
12 月			4				4	0
1 月			4	2			4	2
2 月	1		2	2			3	2
3 月	2		7	1			9	1
合 計	4		62	8			66	8

種別・苦情申出人の属性

	利用 者		家 族		代 理 人		職 員		そ の 他		計	
	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他	苦 情	そ の 他
高 齢 者			11	1			3		3		17	1
障 害 者	25	3	15					1	1	1	41	5
児 童			7								7	0
そ の 他		2							1		1	2
合 計	25	5	33	1	0	0	3	1	5	1	66	8

※ 児童には，保育所を含む

② 申出の要旨, 対応結果等

苦情の相手先	区 分	苦情受付件数	苦 情							その他, 問合わせ等
			苦 情 解 決 の 結 果							
			助 相 言 談	伝 紹 達 介	せ あ ん っ	通 知	そ の 他	継 続 中	要 意 望 見	
高 齢 者	①サービス内容 (職員の接遇)	13	8	1			3		1	
	②サービス内容 (サービスの質や量)	3	1	1					1	
	③利用料									
	④説明・情報提供									
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害	1				1				
	⑦その他	1		1						1
障 害 者	①サービス内容 (職員の接遇)	27	14	1			12			1
	②サービス内容 (サービスの質や量)	6	3	1			2			
	③利用料									
	④説明・情報提供	3	2	1						
	⑤被害・損害	1					1			
	⑥権利侵害									1
	⑦その他	3	2				1			3
児 童 (保育含む)	①サービス内容 (職員の接遇)	5	2				3			
	②サービス内容 (サービスの質や量)									
	③利用料	1	1							
	④説明・情報提供									
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害									
	⑦その他	1					1			
そ の 他	①サービス内容 (職員の接遇)	1					1			1
	②サービス内容 (サービスの質や量)									
	③利用料									
	④説明・情報提供									
	⑤被害・損害									
	⑥権利侵害									
	⑦その他									1
合 計	①サービス内容 (職員の接遇)	46	24	2			19		1	2
	②サービス内容 (サービスの質や量)	9	4	2			2		1	
	③利用料	1	1							
	④説明・情報提供	3	2	1						
	⑤被害・損害	1					1			
	⑥権利侵害	1				1				1
	⑦その他	5	2	1			2			5
合 計	66	33	6	0	1	24	0	2	8	